

平成29年度平常時立入調査実施結果資料

平成30年6月29日

茨城県防災・危機管理部

原子力安全対策課

目 次

平成29年度平常時立入調査の実施結果について.....	1
【別表1】平成29年度平常時立入調査実績.....	8
【別表2】法令報告事象の該当・非該当の確認方法.....	9
【別表3】放射性液体廃棄物漏えいに係る教育訓練.....	11
【別表4】原電の事象を踏まえた水平展開の実施状況.....	13
【別表5】設備及び資機材の整備状況.....	14
【別表6】原子力機構大洗・燃料研究棟の事故を踏まえた水平展開の実施状況.....	53
【別表7】核燃料物質・放射性同位元素の管理状況.....	56
【別表8】放射性固体廃棄物の保管・管理状況.....	71
【別表9】原子力施設の保安管理状況.....	88

平成29年度平常時立入調査の実施結果について

平成30年6月29日
茨城県防災・危機管理部
原子力安全対策課

1 調査目的

原子力施設における事故・故障等の発生の未然防止及び再発防止に資するとともに、調査結果を公表することにより、住民の原子力施設に対する理解の促進を図る。

また、各事業所における良好事例の抽出にも主眼を置いた調査とすることによって、他事業所における安全確保対策の参考に資する。

2 調査対象

原子力安全協定締結全18事業所【別表1参照】

3 調査期間

平成30年1月30日(火)から3月16日(金)まで

4 調査員

県，原子力安全協定締結市町村職員，原子力施設安全調査員

5 調査項目及び調査方法

調査項目1 事故・故障等発生時の対応（放射性液体廃棄物漏えい発生時の対応）

- 初動対応（法令報告事象への該当・非該当の確認方法を含む）
- 教育訓練（漏えい事象に係る教育・訓練の実施状況・内容）
- 原電における放射性廃液漏えい事象（H28.6.2発生）を踏まえた水平展開の実施状況
⇒ 資料（根拠書類を含む）に基づき説明を受けた。

調査項目2 緊急時（作業員等の身体汚染）における設備及び資機材の整備状況

- 用途に応じた設備・資機材等の整備状況
- 設備・資機材等の保管場所
- 原子力機構大洗・燃料研究棟における被ばく・汚染事故を踏まえた水平展開の実施状況
⇒ 資料（根拠書類を含む）に基づき説明を受けるとともに、現場において整備状況を確認した。

調査項目3 核燃料物質・放射性同位元素の管理状況

調査対象 核燃料物質・放射性同位元素※を保管している施設

- 貯蔵容器内の内容物の性状（成分及び化学形態）の把握の有無
- 貯蔵・保管の方法
- 貯蔵容器の点検方法（頻度，内容）
- 今後の取扱い

※ 密封された状態で使用されるもの（密封線源等），核原料，燃料集合体（密封で使用する場合のみ）及び廃棄物を除く。

⇒ 資料（根拠書類を含む）に基づき説明を受けた。

調査項目4 放射性固体廃棄物の保管・管理状況

- 保管施設ごとの廃棄物の種類，量，保管期間（平成29年9月末時点）
 - 廃棄物の保管方法
 - 点検方法（頻度，内容）
 - 減容の取組状況等
- ⇒ 資料（根拠書類を含む）に基づき説明を受けるとともに，現場において保管・管理状況を確認した。

調査項目5 原子力施設の保安管理状況

⇒ 調査日当日，稼動している施設等を中心に調査対象施設を抜き打ち的に選定し，施設の保安管理状況を確認した。

6 調査結果

調査項目1 事故・故障等発生時の対応（放射性液体廃棄物漏えい発生時の対応）

（1）初動対応【別表2】

- 放射性液体廃棄物が発生する全ての事業所において，初動対応の手順として，放射性液体廃棄物の漏えいの確認後，始めに関係部署への連絡を実施するとしていた。また，その後の対応として，排水設備の停止等漏えいの拡大防止等を講ずるとしていた。
- 初動対応の各手順の内容は，要領やマニュアルなど関係規定に定められていた。
- 法令報告事象の該当の確認は，事象を把握した上で，関係法令に定められる要件やそれを基に作成した自事業所の基準等と照らし合わせることにより，確認がなされていた。

【良好事例】

- ◆ 法令報告事象への該当の有無の確認方法として，判断フローチャート等を作成し，原子力規制庁や自治体等への通報や対応がわかるように工夫している。
- ◆ 平時と異なる事象については，まずは自治体等に対して一報を入れることをルール化している。

(2) 放射性液体廃棄物漏えいに係る教育訓練【別表3】

- 全ての事業所について、放射性液体廃棄物の漏えいを含めた異常時の対応として、異常発見時の通報連絡や対応のほか、関係する規定の内容に関する教育訓練が実施されていた。

【良好事例】

- ◆ 放射性液体廃棄物の漏えいを想定した訓練として、関係する部署が様々な事象を想定したシナリオブラインド型の合同訓練を実施し、対応の手順や必要な資機材を確認するなど、積極的な取組を実施している。
- ◆ 職員の作業資格に係る認定基準として、異常発生時に適切な対応ができることを設定し、定期的に異常時の対応に係る力量を評価することにより、異常時の対応能力の確認及び維持を図っている。

(3) 原電の事象を踏まえた水平展開の実施状況【別表4】

- 原電においては、事故に係る水平展開として、管理区域内のドレンファンネルに洗浄剤を流さないことを構内遵守事項として定めたほか、工事要領書において洗浄剤を取り扱う際の遵守事項を新たに設けていた。

また、全てのタンクについて、水平展開の実施の必要性を検討し、その結果として、空気による攪拌を行っている濃縮廃液貯蔵タンクに泡を検知できる電極式レベルスイッチを導入したほか、界面活性剤が混入した場合は消泡剤を添加する処置を講ずるとしていた。

- 原電以外の全ての事業所においても、水平展開として情報の周知を行っていたほか、必要に応じ、自事業所における対応の検討及び対策を検討していた。

【良好事例】

- ◆ 水平展開を踏まえた対応として、排水ドレン配管等の点検、事業所外からの界面活性剤の持込み確認、エアパージによる泡立ち成長の有無の確認、洗剤の廃棄方法についての教育や周知を実施している。

調査項目2 緊急時（作業員等の身体汚染）における設備及び資機材の整備状況

(1) 設備及び資機材の整備状況【別表5】

- 非密封の核燃料物質等を取扱う施設については、全ての施設において、汚染検査、除染、汚染者搬送及び拡大防止（二次汚染防止）に係る資機材が整備されていた。また、通常は身体汚染の発生のおそれがない密封線源のみを取り扱う施設においても資機材を整備している施設があった。
- 資機材等は、2事業所を除き、関係する規定や点検表などを用いて、整備する資機材の種類及びその員数について定めた上で管理されていた。2事業所については、資機材の員数に係る規定はないものの、日常的に十分な量の資機材が整備されていることの確認は行っていた。

- 資機材は、概ね施設内に保管されていたが、防災倉庫や事故対策本部がある建屋など同事業所内の別の施設に保管されている施設もあった。別の施設に保管されている場合は、事故対策本部の指示等により、予め定められた事故対応要員等が運搬して使用するなど、緊急時に対応可能な運用としていることを確認した。
- 資機材として、グリーンハウスを整備又は今後整備する予定がある事業所が多くみられた。

【良好事例】

- ◆ 「除染キット」のように持ち運び可能なボックス等に必要となる資機材をまとめて管理している。
- ◆ 資機材の使用状況が判別できるようボックス等の開口部にシールを貼り開封の有無が把握できるようにしていたほか、資機材の管理表に整備年月と使用期限を明記し、定期的に交換をしている。
- ◆ 緊急時の使用を想定し、通常作業で使用するものとは異なる迅速な組立てが可能な簡易型のグリーンハウスを配備している。また、軽量かつ事故現場で切断し大きさを調整できる紙製の支柱を使用したものを導入している。
- ◆ 汚染発生時は、汚染者の被ばく量低減のため、発生現場での除染にこだわらず、人命を最優先し、管理区域内の別室などに移動してから除染することを検討している。
- ◆ 汚染発生時のマニュアルにおいて、負傷等の重症度ごとに救急搬送と除染のどちらを優先するか、対応を取りまとめた表を記載している。

(2) 原子力機構大洗研究開発センター・燃料研究棟における事故を踏まえた水平展開の実施状況【別表6】

- 原子力機構の3事業所は、組織全体で水平展開を実施中であることを確認した。
- 原子力機構の水平展開としては、核燃料物質の取扱いに係る共通の管理基準及び身体汚染が発生した場合の措置に係る共通のガイドラインを策定済みであること、それらに基づき、各施設において要領等を作成中であることを確認した。
また、除染用シャワーやグリーンハウス等の整備状況や点検に関する要領の整備状況に係る調査、核燃料物質等を貯蔵する容器の安全性の評価、グリーンハウス設置及び身体除染に係る訓練の実施、事故の検証により抽出された直接的原因、組織的原因及び根本的原因に対する再発防止対策等について実施済み又は実施中であることを確認した。
- 原子力機構以外の事業所についても水平展開を実施しており、除染に係る資機材の管理状況の確認、核燃料物質等の貯蔵容器の管理状況や安全性の確認、身体汚染が発生した場合における対応マニュアルの策定や改訂、核燃料物質の貯蔵に関する規定等の策定や改訂、身体汚染を想定した訓練の実施等の対応がなされていた。

【良好事例】

- ◆ 自事業所内の施設における身体汚染を伴う緊急時を想定し、以下の措置を実施している。
 - ① 簡易型グリーンハウスの整備及び訓練
 - ② 汚染検査及び除染に係る実技訓練
 - ③ 除染用シャワーの点検要領（点検頻度，点検内容）の見直し
 - ④ 半面マスク等のフィッティングテスターによる漏えい率の確認や電動ファン付き防塵マスクの導入検討

調査項目3 核燃料物質・放射性同位元素の管理状況【別表7】

- 非密封の核燃料物質又は放射性同位元素を取扱う事業所については、全ての事業所において、貯蔵容器内の内容物の核種，核種毎の量及び性状について、把握及び記録がなされていた。
- 燃料研究棟の汚染・被ばく事故（以下「燃研棟事故」という。）において破裂した貯蔵容器と同様に，プルトニウムとエポキシ樹脂等の有機物が混在している容器を貯蔵している事業所が5事業所あった。それらについては，取扱い時にグローブボックス又はセルといった密封性のある設備において行うとしていること，また，改めて内容物の性状の確認を行い，安定化処理の必要性等を検討していることを確認した。
- 貯蔵容器に係る必要な点検は，定期的（少なくとも1年に1回以上）に貯蔵容器の数量確認，外観目視により行われており，貯蔵容器の健全性を確認していた。
- 貯蔵されている核燃料物質及び放射性同位元素のほとんどは，今後，試験研究などの事業において使用する予定があるものであるが，一部，当面又は廃棄まで使用の予定がないものもあった。

【良好事例】

- ◆ 核燃料物質を保管容器に収納する場合には，粉末の性状毎に充填量を定め，秤量を行った後，重量を表示するように定めている。

調査項目4 放射性固体廃棄物の保管・管理状況【別表8】

- 放射性固体廃棄物は，全ての事業所において，ドラム缶等の金属製容器に封入され，表面に内容物，表面の線量，保管開始年月等管理する際に必要となる情報を掲示することにより管理されていた。また，ドラム缶を積み上げて保管する場合，ベルトによる固縛やパレットの連結など転倒防止策がなされていた。
- 全ての事業所において，定期的にドラム缶等の外観点検が行われていた。
- 放射性廃棄物の減容化に向けた取組は，これまでと同様に焼却，熔融，裁断や圧縮による処理のほか，廃棄物の発生量自体の減量を実施していた。

【良好事例】

- ◆ 通常の目視点検では確認が難しい箇所についても、ドラム缶全数の詳細点検やファイバースコープを用いた点検等により確認している。
- ◆ 積み上げたドラム缶の点検のため、ドラム缶の周辺に足場を設置するなど、日頃から保管・管理をより安全に行うための検討及び工夫をしている。

調査項目5 原子力施設の保安管理状況【別表9】

- 原子力施設内の状況を現場で確認した結果、いずれの施設においても指摘事項はなかった。
- 調査当日、作業等を実施していた原子力施設については、作業計画書の作成や施設入口等に作業内容を掲示するなど、作業内容が把握できるようにしていたほか、KY（危険予知）活動やTBM（ツール・ボックス・ミーティング）を実施し、その結果を掲示するなど、安全確保のための取組がみられた。

7 調査結果のまとめ

各調査項目の結果は以下のとおりであり、今回の調査の範囲においては、直ちに改善を要する事項は認められなかった。

各事業所においては、他事業所における良好事例を参考にして、自事業所の施設の安全性の一層の向上に役立てるべく、今後の取組を期待する。

(1) 事故・故障等発生時の対応（放射性液体廃棄物漏えい発生時の対応）

- 放射性液体廃棄物が発生する全ての事業所において、漏えい発生時の初動対応は、関係規定類に基づき実施するとしていること、また、法令報告事象への該当の有無については、法令やそれを基に作成した関係規定に基づき判断するとしていることを確認した。
- 異常時の対応に係る教育訓練については、全ての事業所において実施されていることを確認した。
⇒ 訓練に当たっては、想定事象の多様化のほか、シナリオブラインド型で実施するなど、マンネリ化しないよう工夫することが望ましい。
- 原電において発生した事象について、原電のほか全ての事業所において、水平展開として事象の周知を行うとともに、必要に応じ、自事業所における対応の検討等が実施されていた。
⇒ 各事業所においては、日頃から他事業所における事故・故障等情報を積極的に収集し、情報の周知のみではなく、自事業所の状況に照らし合わせ、自事業所の施設に適した必要な対策を検討することが望ましい。

(2) 緊急時（作業員等の身体汚染）における設備及び資機材の整備状況

- 非密封の核燃料物質等を取扱う全事業所において、身体汚染が発生した際に使用する設備、資機材が概ね整備されていることを確認した。

⇒ 設備及び資機材は、他事業所の整備状況も参考にした上で、施設の規模や特徴に応じ、必要な種類や員数を関係規定に定め、管理することが望ましい。

また、緊急用資機材は、滅多に使用しない一方で、使用の際には期待される性能を発揮するように維持管理する必要があること及び使用者が使いこなせる必要があるといった特徴を踏まえ、その点検は、員数等の確認のほか、健全性や使用性についても確認することが望ましい。

- 燃研棟事故を踏まえた水平展開について、原子力機構以外の事業所においても実施されていることを確認した。

(3) 核燃料物質・放射性同位元素の管理状況

- 非密封の核燃料物質又は放射性同位元素を取扱う事業所については、全ての事業所において、貯蔵容器内の内容物の核種、核種毎の量及び性状について、把握及び記録がなされていた。

- プルトニウムとエポキシ樹脂等の有機物が混在している容器を貯蔵している事業所が5事業所あったが、取扱い時にはグローブボックスやセルといった密封性のある設備において行う等安全上必要な措置を講ずるとしていること、内容物の性状の確認を改めて行い、安定化处理の必要性等を検討していること等を確認した。

⇒ プルトニウムに限らず、有機物等と混在するなど長期的な貯蔵において性状が変化し得るものについては、使用する際のリスクについて十分検討するとともに、その取扱いにおいてはグローブボックス等密閉された設備で使用するなど、引き続き、汚染・被ばくの防止を徹底していただきたい。

- 貯蔵容器に係る必要な点検は、定期的に貯蔵容器の数量の確認や、外観目視による貯蔵容器の健全性の確認がなされていた。

- 貯蔵されている核燃料物質及び放射性同位元素は、一部の事業所において、当面又は廃棄まで使用の予定がないものもあった。

⇒ 今後、使用予定のないものについては、長期的な貯蔵が必要となる可能性を考慮し、その性状など必要な情報について、記録等により確実な引継ぎを実施していただきたい。

(4) 放射性固体廃棄物の保管・管理状況

- 放射性固体廃棄物の保管施設について、保管管理の状況を確認した結果、転倒防止等必要な措置が講じられていること、定期的に外観点検を実施していることを確認した。

⇒ 放射性廃棄物の保管期間の長期化が見込まれることから、確認できる範囲の点検のみならず、ドラム缶の底面等、通常の日視点検では確認が難しい部分についても定期的に確認するなど、より一層の安全性向上のための取組を実施することが望まれる。

(5) 原子力施設の保安管理状況

- 調査日当日、抜き打ち的に調査施設を選定し、現場の状況を確認した結果、施設の管理上、直ちに改善を要する事項は認められなかった。

平成 29 年度平常時立入調査実績

No.	事業所名	調査実施日時	調査自治体
1	日揮(株) 技術研究所	H30.1.30(火) 10:00~12:00	県, 大洗町
2	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	H30.1.30(火) 13:30~15:30	県, 大洗町
3	(株)ジェー・シー・オー 東海事業所	H30.2.2(金) 10:00~12:00	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
4	原子燃料工業(株) 東海事業所	H30.2.2(金) 13:30~16:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
5	住友金属鉱山(株) 経営企画部グループ事業管理室技術センター	H30.2.6(火) 10:00~12:00	県, 東海村
6	日本照射サービス(株) 東海センター	H30.2.6(火) 13:30~15:00	県, 東海村
7	三菱原子燃料(株)	H30.2.8(木) 13:00~16:00	県, 東海村, 那珂市, 水戸市, 日立 市, 常陸太田市, ひたちなか市
8	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	H30.2.16(金) 10:00~12:00	県, 那珂市, 東海村
9	三菱マテリアル(株) エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	H30.2.16(金) 13:00~15:30	県, 那珂市, 東海村
10	日本核燃料開発(株)	H30.2.20(火) 13:00~16:00	県, 大洗町, 水戸市, ひたちなか市, 銚田市, 茨城町
11	積水メディカル(株) 創薬支援事業部創薬支援センター	H30.2.21(水) 10:00~12:00	県, 東海村
12	(公財)核物質管理センター 東海保障措置センター	H30.2.21(水) 13:30~16:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
13	ニュークリア・デベロップメント(株)	H30.2.23(金) 13:00~16:00	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
14	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	H30.2.27(火) 10:00~15:30	県, 大洗町, 銚田市, 水戸市, ひた ちなか市, 茨城町
15	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	H30.3.7(水) 13:30~16:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	H30.3.8(木) 10:00~15:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
17	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	H30.3.15(木) 10:00~15:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市
18	日本原子力発電(株) 東海・東海第二発電所	H30.3.16(金) 10:00~15:30	県, 東海村, 日立市, 常陸太田市, ひたちなか市, 那珂市

法令報告事象の該当・非該当の確認方法

事業所名	確認方法
機構原科研	<ul style="list-style-type: none"> 各施設に係る通報連絡基準等に基づき、判断する。
機構サイクル研	<ul style="list-style-type: none"> 許可区分（再処理，核燃料物質使用，放射性同位元素使用）毎の規則と照らし合わせて判断。 通報にあたり，対応のフロー図を記載したシートを作成し，事象とそれに対する対応について確認している。
機構大洗	<ul style="list-style-type: none"> 「大洗研究開発センター通報連絡基準」に基づき，以下のことを確認して判断する。 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 管理区域外への廃液の漏えいの有無 ◆ 漏えいの拡大を防止するための堰の外への拡大の有無 ◆ 漏えいの程度（放射エネルギー等），立入制限区域の設定の必要性の有無
量研機構那珂	<ul style="list-style-type: none"> 「那珂核融合研究所事故異常時の通報連絡に関する基準」に規定されている「直ちに通報連絡すべき事象」に該当する場合，法令報告事象に該当。
原電	<ul style="list-style-type: none"> 「実用発電原子炉の設置，運転等に関する規則第 134 条及び研究開発段階にある発電の用に供する原子炉の設置，運転等に関する規則第 129 条の運用について（訓令）」と照らし判断。 管理区域内溜水の発見時における対応に係るフローチャートを作成し，対応を確認。 通報連絡において，①徴候を確認した時点，②通報連絡の要否に迷ったとき，③情報取得に時間を要する場合においては，関係機関へ連絡することとしている。
住友金属鉱山	<ul style="list-style-type: none"> 放射性液体廃棄物が第 1 試験棟・第 1 試験室（部屋全体が堰構造）外，又は管理区域外へ漏えいした場合，法令報告事象に該当。
JCO	<ul style="list-style-type: none"> 「核燃料物質の使用等に関する規則第 6 条の 10 の運用について（訓令）」と照らし合わせて確認。 放射性液体廃棄物が周辺監視区域外又は管理区域外に漏えいした場合，法令報告事象に該当。 管理区域内の場合，設備等の使用に支障のない漏えいであって，堰内など限られた範囲での漏えいであれば，法令報告事象に非該当。 「排水管異常対応要領」に基づき，液体廃棄施設及び排水処理施設から排水口までの間の異常であれば，法令報告事象に該当。排水口以降であれば，非該当。
三菱原燃	<ul style="list-style-type: none"> 漏えいした液体状の核燃料物質等が，設備の周辺に設置された漏えい拡大防止のための堰の外に流出した場合，法令報告事象に該当。堰の内側に留まった場合，非該当。 上記について，「新トラブル要領」（保安社外報告管理標準）において規定。

事業所名	確認方法
積水メディカル	<ul style="list-style-type: none"> ・サーベイメータ又はスミア法により確認し、管理区域内の場合は法令濃度以上、管理区域外の場合は有意な放射能が認められた場合該当。
東京大学	<ul style="list-style-type: none"> ・各法令で報告を要する事象に該当するか、エリアモニタ等の放射線測定機器での測定値、監視カメラの映像、発生場所での目視確認等により確認。
東北大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則第39条」，「核燃料物質の使用等に関する規則第6条の10」と照らし合わせて確認。 ・漏えいした液体が，ゲルマニウム半導体検出器による測定で放射性同位元素等が含まれている場合において，漏えいの拡大を防止するための堰の外，又はピット内へ漏えいした場合，法令報告事象に該当。
日本核燃	<ul style="list-style-type: none"> ・社内規程「異常時の措置に伴う通報基準」に基づき判断。 ・保安管理部長又は研究部長が「使用施設等の故障等報告区分チェックシート」に照らして判断する。
核管センター	<p>「核燃料物質の使用等に関する規則第6条の10及び核原料物質の使用に関する規則第5条の運用について（訓令）」と照らし合わせて確認。</p>
原燃工	<ul style="list-style-type: none"> ・管理区域内において漏えいした核燃料物質等の放射エネルギーについて，アルファ線を放出する放射性物質の量が $3.7 \times 10^6 \text{Bq}$ を超えた場合，法令報告事象に該当。
日揮	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性液体廃棄物が漏えいの拡大を防止するための堰の外，又は管理区域外へ漏えいした場合，法令報告事象に該当。
三菱マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等との規定と照らし合わせて判断する。
NDC	<ul style="list-style-type: none"> ・「防護措置要領」に定める「社外関係機関への通報連絡に係る方針及び基準」に照らして判断。

※ 日本照射は，放射性液体廃棄物を取り扱う施設なし。

放射性液体廃棄物漏えいに係る教育訓練

事業所名	教育訓練の内容
機構原科研	<ul style="list-style-type: none"> ・原電・東海第二発電所廃棄物処理棟における漏えい事象について、教育を実施。 ・一部施設において、ステンレス鋼の腐食等の保守管理に係る教育を実施。 ・異常時の対応として、通報連絡や身体除染等の処置に係る教育訓練を実施。
機構サイクル研	<ul style="list-style-type: none"> ・セル内漏えい検知装置が作動した場合の初動対応に係る教育。 ・漏えいした高放射性廃液の移送に係る装置の取扱い訓練を実施。 ・異常時の対応として、通報連絡や身体除染等の処置に係る教育訓練を実施。
機構大洗	<ul style="list-style-type: none"> ・一部施設において、漏えい事象を想定し、異常時措置マニュアルの教育並びに対応訓練（年1回）等を実施。 ・一部施設において、ステンレス鋼の腐食等の保守管理に係る教育を実施。 ・異常時の対応として、通報連絡や身体除染等の処置に係る教育訓練を実施。
量研機構那珂	<ul style="list-style-type: none"> ・新規に指定する職員並びに関係作業員に対する教育及び放射線業務従事者の再教育訓練において、異常（漏えい事象を含む）時の措置に関する教育を実施。
原電	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性液体廃棄物の漏えいを想定した訓練を実施。同訓練は平成28年8月から実施し、平成28年度及び29年度は5回実施。今後も継続して実施する予定。 ・上記訓練は、運転員及び放射線・化学グループ等複数の部署による合同訓練。訓練毎に事故シナリオを変えて、ブラインド型訓練として実施。訓練を通じて、各手順や対応に必要な資機材等の確認を行う。
住友金属鉱山	<ul style="list-style-type: none"> ・漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、通報連絡や排水の分析等に関する教育として、「核燃料物質の安全な取扱い」、「緊急時対応規程」、「放射性排水処理手順書」に係る教育を実施。
JCO	<ul style="list-style-type: none"> ・漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、「核燃料物質の使用に関する保安規則」に係る教育（年1回）において、通報連絡、拡大防止等必要な措置等に係る教育を実施。
三菱原燃	<ul style="list-style-type: none"> ・異常発生（漏えい事象を含む）時に適切な対応ができることを作業資格の認定基準としており、資格認定時及び定期的な力量評価（年1回）により、技能の習得又は力量が維持されていることを確認している。
積水メディカル	<ul style="list-style-type: none"> ・「放射性液体廃棄物漏えい時初動マニュアル」を策定し、教育を実施。 ・定期的な放射性液体廃棄物の漏えいを想定した図上訓練の実施を検討中。
東京大学	<ul style="list-style-type: none"> ・漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、原子力防災訓練により、異常時の対応について手順を確認している。
東北大学	<ul style="list-style-type: none"> ・漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、全職員を対象とした総合訓練（年1回実施）において、通報連絡、防護器材の取扱い訓練を実施。 ・また、任意で緊急管理区域の設定、放射線サーベイ、被ばくの予測、緊急除染方法等の訓練も実施。

事業所名	教育訓練の内容
日本核燃	<ul style="list-style-type: none"> 漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、平成29年度に放射線業務従事者を対象とした施設内の汚染検査、除染（床、身体）に係る訓練を実施。
核管センター	<ul style="list-style-type: none"> 「安全管理作業要領」の改訂に伴う教育において、管理区域内の漏水発生時の措置について教育を実施。
原燃工	<ul style="list-style-type: none"> 廃液漏えい時の措置方法を定めた関係規定類の内容について、SD（スキル・デベロップメント）教育を実施。
日揮	<ul style="list-style-type: none"> 漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、異常時における通報連絡、除染及び汚染検査に係る教育訓練は実施している。
三菱マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> 放射性液体廃棄物の移動中における漏えい並びに身体汚染を想定した訓練を実施した実績あり。
NDC	<ul style="list-style-type: none"> 漏えい事象に係る直接的な教育訓練の実施はないが、異常時の措置に関する教育について、毎年の全社教育において実施。

原電の事象を踏まえた水平展開の実施状況

事業所名	水平展開の実施内容
機構原科研	・事象の内容を周知。
機構サイクル研	・事象の内容を周知。
機構大洗	・不適合事項等水平展開実施規則に基づき、各部署へ周知し、対応を検討。 ・検討の結果、一部施設において、排水ドレンの目詰まり調査、界面活性剤の使用により発生した泡によるドレン配管の目詰まりの可能性の検討、界面活性剤を含む排水の抑制等措置のほか、職員に対する情報周知を図った。
量研機構那珂	・事象の内容を周知。
原電	・構内遵守事項として、管理区域内のドレンファンネルに洗浄剤を流さないことを定め、社内及び協力会社へ周知。 ・工事要領書において、洗浄剤を取り扱う際の遵守事項を策定。 ・原電内全てのタンクについて、水平展開の有無を検討し、その結果、以下のとおり対応することとした。 ◆ 空気により攪拌を行っている濃縮廃液貯蔵タンクについて、泡を検知できる電極式レベルスイッチを導入。 ◆ 濃縮廃液貯蔵タンクの液位管理の見直し。 ◆ 界面活性剤の混入が確認された場合、消泡剤を添加し、泡を処理する。
住友金属鉱山	・事象の内容を周知。
JCO	・事象の内容を周知。
三菱原燃	・管理区域内で洗剤を使用している部門に対して、洗剤の廃棄方法（原液のまま流さない）を周知するとともに、教育資料を作成し、事例教育を実施。 ・管理区域床面のドレンを調査し、詰まりがないことを確認。
積水メディカル	・保管廃棄設備の自己点検として、保管用ドラム缶内部の確認を実施。 ・ドラム缶の下に防水シートを設置。
東京大学	・事象の内容を周知。
東北大学	・事象の内容を周知。
日本核燃	・事象の内容を周知。
核管センター	・事象の内容を周知。
原燃工	・事象の内容を周知。
日揮	・事象の内容を周知。
三菱マテリアル	・事象の内容を周知。
NDC	・液体廃棄設備について、日常点検に加えて詳細な外観点検を実施し、異常がないことを確認。 ・自事業所において、衣類の洗濯に泡立ちの少ない洗剤を使用していること、廃液が貯槽から溢水しても堰等により外部へ漏えいすることがないことを確認。
日本照射	・事象の内容を周知。

設備及び資機材の整備状況

機構原科研

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
第2廃棄物処理棟	<p>【汚染検査】 放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (全面マスク, 半面マスク, マスクカートリッジ, ゴム手袋, 綿手袋, 靴カバー, 腕カバー, オーバーシューズ, ヘルメット, 保護メガネ, アノラックスーツ, タイベックスーツ, 特殊作業衣, バイオランテープ, 布帽子, カートンボックス, カートン袋, 紙ウエス, トラロープ, 化学雑巾, 養生シート, 小袋, 保護メガネ,)</p> <p>【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ), 除染用シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（注）</small>】 ビニルシート, グリーンハウス資材</p>	施設内 施設内 施設内 施設内
第3廃棄物処理棟	<p>【汚染検査】 放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (全面マスク, 半面マスク, マスクカートリッジ, 空気呼吸器, 安全靴, ゴム手袋, 綿手袋, 軍手, 靴下, 靴カバー, 腕カバー, オーバーシューズ, ヘルメット, アノラックスーツ, タイベックスーツ, 特殊作業衣, 紙テープ, ガムテープ, パイオランテープ, 布帽子, カートンボックス, カートン袋, 紙ウエス, トラロープ, 非常用発電機, 化学雑巾, ポリロープ, 養生シート)</p> <p>【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（注）</small>】 ビニルシート, グリーンハウス資材</p>	施設内 施設内 施設内
汚染除去場	<p>【汚染検査】 放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (※第3廃棄物処理棟に整備されたものを使用)</p> <p>【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（注）</small>】 ビニルシート, グリーンハウス資材</p>	施設内, 施設外 施設内 施設外 施設外

施設名称	設備・資機材		保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設			
液体処理場	【汚染検査】放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設内, 施設外	施設内, 施設外
	【除染】除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設外	施設外
	【 拡大 】ビニルシート, グリーンハウス資材	施設外	施設外
第1 廃棄物処理棟	【汚染検査】放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設内, 施設外	施設内, 施設外
	【除染】除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設外	施設外
	【 拡大 】ビニルシート (施設外), グリーンハウス資材 (施設内)	施設内, 施設外	施設内, 施設外
圧縮処理施設	【汚染検査】放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設内	施設内
	【除染】除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設外	施設外
	【 拡大 】ビニルシート, グリーンハウス資材	施設外	施設外
固体廃棄物一時保管棟	【汚染検査】放射線測定器, 個人線量計, 緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設外	施設外
	【除染】 (貯蔵施設であり, 処理作業を行わないため, 資機材の整備なし)	-	-
	【汚染者等搬送】担架	施設外	施設外
	【 拡大 】ビニルシート, グリーンハウス資材	施設外	施設外
第1 保管廃棄物施設	【汚染検査】緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設外	施設外
(保管廃棄施設・L, 保管廃棄施設・M-1, 保管廃棄施設・M-2, 解体分別保管棟 (保管室))	【除染】除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー	施設外	施設外
	【汚染者等搬送】担架	施設外	施設外
	【 拡大 】ビニルシート, グリーンハウス資材	施設外	施設外

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
第2 保管廃棄施設 (廃棄物保管棟・I, 廃棄物保管棟・II, 保管廃棄施設・NL)	【汚染検査】 緊急用防護資材 (※第3 廃棄物処理棟に整備されたものを使用)	施設外
	【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙, ハンドブラシ, タオル, ゴム手袋, はさみ, プラ容器, 綿棒), 除染用シャワー	施設外
	【汚染者等搬送】 担架	施設外
	【 放射 】 ビニルシート, グリーンハウス資材	施設外
	【汚染検査】 放射線測定器, 個人線量計 緊急用防護資材 (特殊作業衣, タイベックスーツ, ビニリアノラック, 靴カバー, 綿帽子, 軍足, 全面マスク, 半面マスク, マスク用フィルター, マスキングテープ, 紙ウエス, トラロープ, 布手袋, ゴム手袋, サッサ, ビニル袋, カラーコーン)	施設内 施設外
減容処理棟	【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙), 除染用シャワー	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 放射 】 グリーンハウス資材 (イレクターパイプ, 接続金具, 酢酸ビニルシート, レガテープ)	施設内
	【汚染検査】 放射線測定器, 個人線量計 緊急用防護資材 (カラーコーン, 立入禁止表示板, トラロープ, 特殊作業衣, タイベックスーツ, ビニリアノラック, 布手袋, ゴム手袋, 軍足, 全面マスク, 半面マスク, マスク用フィルター, 防塵マスク, マスキングテープ, 紙ウエス, ビニル袋, サッサ)	施設内 施設外
	【除染】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ, ガーゼ又はチリ紙), 除染用シャワー	施設内
バックエンド技術開発建家	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 放射 】 グリーンハウス資材 (イレクターパイプ, 接続金具, 酢酸ビニルシート, レガテープ)	施設内
	【汚染検査】 ハンドフットクロモニタ, サーバイメータ (α 及び $\beta \cdot \gamma$ 用), 室内ダストモニタ, エリアモニタ	施設内
	【除染】 シャワー, オレンジオイル, 中性洗剤	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設外
JRR-2	【 放射 】 グリーンハウス, 養生シート, 空気呼吸器, タイベックスーツ	施設内
	【汚染検査】 放射線測定器 (GM 管式表面汚染検査計)	施設内

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
再処理特別研究棟	【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, 爪ブラシ, ティッシュ, ガーゼ, ハサミ, ポリ袋, タッパ, マジック)	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 防護器材 (特殊作業衣, タイベックスーツ, ビニールラック上下, 靴カバー, オーバーシューズ, 特殊作業帽子, 布手袋, ゴム手袋等), 呼吸用保護具 (全面・半面マスク, マスクフィルタ, 空気呼吸器), グリーンハウス資材 (PPロープ, アララシート)	施設内
	【 汚 染 検 査 】 放射線測定器 (GM管式表面汚染検査計, ZnSシンチレーション式表面汚染検査計)	施設内
	【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, 爪ブラシ, ガーゼ, ハサミ, ポリ袋, ポリ瓶), 仮設シャワー設備	施設内
FNS棟	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 防護器材 (特殊作業衣, タイベックスーツ, ビニールラック上下, 靴カバー, オーバーシューズ, 特殊作業帽子, 布手袋, ゴム手袋等), 呼吸用保護具 (全面・半面マスク, マスクフィルタ), グリーンハウス資材 (テント材, ロープ類, テープ類, 骨組み材)	施設内
	【 汚 染 検 査 】 放射線測定器 (GM管式表面汚染検査計, 液体シンチレーションカウンタ, 可搬型トリチウムモニタ), スミヤル紙, バイアル瓶	施設内
	【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, 爪ブラシ, ガーゼ, ハサミ, ポリ袋, ポリ瓶), ウェス, シャワー設備	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
JRR-1	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 防護器材 (特殊作業帽子, 布手袋, ゴム手袋, 特殊作業衣, タイベックスーツ, ビニールラック, 靴カバー等), 半面マスク, ビニールシート, テープ, グリーンハウス資材	施設内
	【 汚 染 検 査 】 呼吸用防護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣 (帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 腕カバー等)	施設内
	【 除 染 】 除染キット (石鹼, 専用ブラシ等), シャワー設備, ビニールシート	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設外
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス	施設外
JRR-3	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 ビニールシート	施設内
	【 汚 染 検 査 】 呼吸用防護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣 (帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内

施設名称	設備・資機材		保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	JRR-4	【除染】 除染キット（中性洗剤、オレンジオイル、ブラシ等）、シャワー設備、ビニルシート、グリーンハウス	施設内
		【汚染者等搬送】 担架	施設内
		【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】 グリーンハウス、ビニルシート	施設内
		【汚染検査】 空気呼吸器、個人線量計、防護衣（帽子、布手袋、ゴム手袋、タイベックスーツ、アノラック、靴カバー、ビニル袋、養生テープ、ビニルテープ、ロープ、ガーゼマスク、全面マスク、運手、軍足、腕カバー、靴カバー、他、RIシヤツ、RIパンツ、RIタオル、ウェス	施設内
		【除染】 除染キット（シャワー・手洗い、ビニルシート、グリーンハウス、中性洗剤、オレンジクリーナー、ブラシ等、タオル、ガーゼ、ゴム手袋、ハサミ、ボディेशヤンブー、ヘアシヤンブー、クレンジング、シヤンブーハット）	施設内
		【汚染者等搬送】 担架、車椅子	施設内
		【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】 グリーンハウス、ビニルシート	施設内
		【汚染検査】 呼吸用保護具、放射線測定器、個人線量計、防護衣（帽子、布手袋、ゴム手袋、タイベックスーツ、靴カバー等）	施設内
		【除染】 除染用手洗い、除染シャワー、除染用キット（中性洗剤、オレンジオイル、ブラシ等）、グリーンハウス、ビニルシート	施設内
		【汚染者等搬送】 担架	施設内
【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】 グリーンハウス、ビニルシート	施設内		
【汚染検査】 呼吸用保護具、放射線測定器、個人線量計、防護衣（帽子、布手袋、ゴム手袋、タイベックスーツ、靴カバー等）	施設内		
【除染】 除染キット（中性洗剤、オレンジオイル、ブラシ等）、手洗い、ビニルシート	施設内		
【汚染者等搬送】 担架	施設外		
【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】 ビニルシート、養生テープ	施設内		
【汚染者等搬送】 担架	施設外		
【汚染検査】 表面汚染検査用サーベイメータ、個人線量計、ハンドフットクロスモニタ	施設内		
【除染】 除染キット、シャワー、手洗い設備	施設内		
【汚染者等搬送】 担架	施設内		
【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】 養生シート、グリーンハウス	施設内		
【汚染検査】 サーベイメータ、3H表面汚染計、液体シンチレーションカウンタ、低GBガスフローカウンタ	施設内		

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・R I取扱施設 研究棟	【 除 染 】 シャワー, 除染キット 【汚染者等搬送】 担架 【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者】 グリーンハウス, ビニルシート, 養生テープ	施設内 施設外 施設内
TCA	【汚染検査】 呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等) 【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス 【汚染者等搬送】 担架 【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者】 グリーンハウス, ビニルシート, ビニルエプロン	施設内 施設内 施設内 施設内
FCA	【汚染検査】 呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等) 【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス 【汚染者等搬送】 担架 【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者】 グリーンハウス, ビニルシート, ビニルエプロン	施設内 施設内 施設内 施設内
SGL	【汚染検査】 呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等) 【 除 染 】 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート グリーンハウス 【汚染者等搬送】 担架 【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者】 ビニルシート, ビニルエプロン グリーンハウス	施設内 施設内 施設外 施設外 施設内 施設外
STACY施設 TRACY施設	【汚染検査】 防護資材(全面又は半面マスク, 布帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等) 【 除 染 】 防護資材, ガーゼ, 紙ウエス, 除染キット (中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート 【汚染者等搬送】 担架 (2台), キャスター付き担架 (1台) 【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者】 グリーンハウス, ビニルシート	施設内 施設内 施設内 施設内
バックエンド 研究施設	【汚染検査】 呼吸保護具 (全面マスク, 半面マスク, マスクフィルター予備), 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(布帽子, 布手袋, ゴム手袋, 軍足, 軍手, 靴カバー, 汚染除去用シャツ, 汚染除去用パンツ, 汚染除去用タオル, 特殊作業衣, タイベックスーツ, アノラック (上・下), オーバーシューズ, R I 作業靴, 長靴)	施設内 施設内

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材		保管場所
高度環境分析研究棟	【汚染検査】呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内	施設内
	【除染】除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス	施設内, 施設外	施設内, 施設外
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】グリーンハウス, ビニルシート	施設内, 施設外	施設内, 施設外
環境シミュレーション	【汚染検査】呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内	施設内
試験棟	【除染】除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】グリーンハウス, ビニルシート	施設内, 施設外	施設内, 施設外
ブルトニウム研究1棟	【汚染検査】呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内	施設内
	【除染】除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】グリーンハウス, ビニルシート	施設内	施設内
第4研究棟及びJRR-3	【汚染検査】呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内	施設内
実験利用棟(第2棟)	【除染】除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】グリーンハウス, ビニルシート	施設内	施設内
大型非定常ループ実験棟	【汚染検査】放射線測定器	施設外	施設外
(LSTF)	【除染】		
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】		
放射線標準施設棟	【汚染検査】呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(帽子, 布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)	施設内	施設内
	【除染】除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス	施設内	施設内
	【汚染者等搬送】担架	施設内	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染】グリーンハウス, ビニルシート	施設内	施設内

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	施設名称 設備・資機材	保管場所
原子炉特研施設	<p>【汚染検査】 呼吸用保護具, 放射線測定器, 個人線量計, 防護衣(布手袋, ゴム手袋, タイベックスーツ, 靴カバー等)</p> <p>【除染】 除染キット(中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等), シャワー設備, ビニルシート, グリーンハウス</p> <p>【汚染者等搬送】 担架, 車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 グリーンハウス, ビニルシート</p>	施設内 施設外 施設外 施設外
リアック施設	<p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 養生シート</p>	施設内 施設内 施設内 施設内
3GeVシンクロトロン施設	<p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 除染キット, シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 養生シート</p>	施設内 施設内 施設内 施設内
50GeVシンクロトロン施設(含放射線測定棟)	<p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 除染キット, シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 養生シート</p>	施設内 施設内 施設内 施設内
物質・生命科学実験施設	<p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 除染キット, シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 養生シート</p>	施設内 施設内 施設内 施設内
ハドロン実験施設	<p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 除染キット, シャワー</p> <p>【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子</p> <p>【(拡散)(汚染止)】 養生シート</p>	施設内 施設内 施設内 施設内

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 ニュートリノ実験施設	【汚染検査】 サーベイメータ	施設内
	【除染】 除染キット、シャワー	施設内
	【汚染者等搬送】 ストレチャャー又は車椅子	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 養生シート	施設内
【備考】 ・施設外に保管されている資機材等は、事故対策本部や現場指揮所の指示により、班員が現場へ搬入する。 ・資機材が不足した場合、各施設間で協力し、不足分を補う。 ・防災資機材輸送センターがあり、緊急車両により資機材を現場へ輸送する。		

機構サイクル研

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 分離精製工場 (MP)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、ハサミ、爪切り、身体洗淨剤、シヤンブー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ、ペコ洗眼器	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、養生資材（ビニルシート等）、防護具（半面マスク、RIゴム手袋、タイベックスーツ、他）	施設内
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、ハサミ、爪切り、身体洗淨剤、シヤンブー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ、ペコ洗眼器	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 養生資材（ビニルシート等）、防護具（半面マスク、RIゴム手袋、タイベックスーツ等を常備） グリーンハウス	施設内 施設外

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
ウラン脱硝施設 (DN)	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>汚染防止】 養生資材 (ビニルシート等), 防護具 (半面マスク, RI ゴム手袋, タイベックスーツ等を常備)</p> <p>グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設内</p>
クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ペコ洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>汚染防止】 養生資材 (ビニルシート等), 防護具 (半面マスク, RI ゴム手袋, タイベックスーツ等を常備)</p> <p>グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設内</p>
ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>汚染防止】 養生資材 (ビニルシート等), 防護具 (半面マスク, RI ゴム手袋, タイベックスーツ等を常備)</p> <p>グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設内</p>
分析所 (CB)	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>汚染防止】 グリーンハウス, 養生資材 (ビニルシート等), 防護具 (半面マスク, RI ゴム手袋, タイベックスーツ, 他)</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃 料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
除染場 (DS)	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	<p>【<small>（拡散防止）</small>汚染検査】 グリーンハウス, 養生資材 (ビニルシート等), 防護具 (半面マスク, RI ゴム手袋, タイベックスーツ, 他)</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
廃棄物処理場 (AAF)	<p>【<small>（拡散防止）</small>汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E)	<p>【<small>（拡散防止）</small>汚染検査】 グリーンハウス, 作業エリア設定資材</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設外</p> <p>施設外</p>
第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z)	<p>【<small>（拡散防止）</small>汚染検査】 グリーンハウス, 作業エリア設定資材</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β (γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, ペコ洗眼器, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設外</p> <p>施設外</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材		保管場所
廃溶媒貯蔵場 (WS)	【 <small>（施設別）</small> 汚染】】 グリーンハウス、作業エリア設定資材		施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ、ペコ洗眼器、キムワイブ、ビニル割烹着、水泳帽		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設外
	【 <small>（施設別）</small> 汚染】】 グリーンハウス、作業エリア設定資材		施設外
スラッジ貯蔵場 (LW)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ、ペコ洗眼器、キムワイブ、ビニル割烹着、水泳帽		施設外
	【汚染者等搬送】 担架		施設外
	【 <small>（施設別）</small> 汚染】】 グリーンハウス、作業エリア設定資材		施設外
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ		施設内
低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【 <small>（施設別）</small> 汚染】】 グリーンハウス、作業エリア設定資材		施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ		施設内
(ST)			

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【(社)社 (汚染)】 グリーンハウス, 作業エリア設定資材	施設外
アスファルト固化処理施設 (ASP)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワールーム設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ	施設外
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
アスファルト固化体貯蔵施設 (ASP-ST)	【(社)社 (汚染)】 グリーンハウス, 作業エリア設定資材	施設外
第二アスファルト固化体貯蔵施設 (2ASP-ST)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS)	【除染】 シャワールーム設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ	施設内
放出廃液油分除去施設	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【(社)社 (汚染)】 グリーンハウス, 作業エリア設定資材	施設外
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 (C)	【 除 染 】 シャワールーム設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャampoo、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ 【汚染者等搬送】 担架、簡易担架	施設内
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、養生資材（ビニルシート等） 【 汚 染 検 査 】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ 【 除 染 】 シャワールーム設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャampoo、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ 【汚染者等搬送】 担架	施設内
第一低放射性固体廃棄物貯蔵場 (1LASWS)	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、作業エリア設定資材 【 汚 染 検 査 】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ 【 除 染 】 シャワールーム設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャampoo、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ 【汚染者等搬送】 担架	施設内
第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS)	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、作業エリア設定資材 【 汚 染 検 査 】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ 【 除 染 】 シャワールーム設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャampoo、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ 【汚染者等搬送】 担架	施設内
焼却施設 (IF)	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、作業エリア設定資材 【 汚 染 検 査 】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ 【 除 染 】 シャワールーム設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャampoo、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ 【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、作業エリア設定資材	施設内
	【 <small>（拡散防止）</small> 汚染者等搬送】 グリーンハウス、作業エリア設定資材	施設内

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
排水モニタ室	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設外</p>
プルトニウム燃料第一開発室,	<p>【(拡散防止)汚染検査】 養生資材(ビニルシート等)</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワールーム設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】</p>	<p>施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>
プルトニウム燃料第二開発室,	<p>【(拡散防止)汚染検査】 グリーンハウス, 空気呼吸器, カバーオール, タイベックスーツ, 黄色ビニル製ツープース, 帽子, 靴下, 全面マスク, 半面マスク, マスクカバナー, 綿手袋, ビニルエプロン, ビニルシート, ポリ袋, シューカバナー, アームカバナー, 長靴, 長靴用カバナー, R I用ゴム手袋, ゴム手袋厚手, 軍手, 布テープ, レガテープ, 区域設定用ロープ, 区域設定用スタンド, エアサンブラー</p>	<p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>
プルトニウム燃料第三開発室,	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>
プルトニウム廃棄物処理開発施設	<p>【(拡散防止)汚染検査】 カバーオール, タイベックスーツ, 黄色ビニル製ツープース, 帽子, 靴下, 全面マスク, 半面マスク, マスクカバナー, 綿手袋, ビニルエプロン, ビニルシート, ポリ袋, シューカバナー, アームカバナー, 長靴, 長靴用カバナー, R I用ゴム手袋, ゴム手袋厚手, 軍手, 布テープ, レガテープ, 区域設定用ロープ, 区域設定用スタンド, エアサンブラー</p>	<p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>
ウラン貯蔵庫	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>
燃料製造機器試験室	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽</p>	<p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p> <p>施設内, 施設外</p>

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・R I取扱施設	設備・資機材		保管場所
	【汚染者等搬送】 担架		施設外
第二プルトリウム廃棄物貯蔵施	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	カバオール, タイベックスーツ, 黄色ビニル製ツーピース, 帽子, 靴下, 全面マスク, 半面マスク, マスクカバー, 綿手袋, ビニルエプロン, ビニルシート, ポリ袋, シュウカバ, アームカバー, 長靴, 長靴用カバー, R I用ゴム手袋, ゴム手袋厚手, 軍手, 布テープ, レガテープ, 区域設定用ロープ, 区域設定用スタンド, エアサンブラー	施設内, 施設外
	【除染】	三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽	施設内, 施設外
プルトリウム廃棄物貯蔵施設	【汚染者等搬送】 担架 【施設(汚染止)】 空気呼吸器, カバオール, タイベックスーツ, 黄色ビニル製ツーピース, 帽子, 靴下, 全面マスク, 半面マスク, マスクカバー, 綿手袋, ビニルエプロン, ビニルシート, ポリ袋, シュウカバ, アームカバー, 長靴, 長靴用カバー, R I用ゴム手袋, ゴム手袋厚手, 軍手, 布テープ, レガテープ, 区域設定用ロープ, 区域設定用スタンド, エアサンブラー		施設内, 施設外
プルトリウム廃棄物貯蔵施設	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ 【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽		施設内, 施設外
高レベル放射性物質研究施設 (CPF)	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ 【除染】 シャワー設備, 手洗い設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ	空気呼吸器, カバオール, タイベックスーツ, 黄色ビニル製ツーピース, 帽子, 靴下, 全面マスク, 半面マスク, マスクカバー, 綿手袋, ビニルエプロン, ビニルシート, ポリ袋, シュウカバ, アームカバー, 長靴, 長靴用カバー, R I用ゴム手袋, ゴム手袋厚手, 軍手, 布テープ, レガテープ, 区域設定用ロープ, 区域設定用スタンド, エアサンブラー	施設外

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
	<p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（施設）</small>汚染者等搬送】 呼吸保護具（全面マスク、半面マスク、エアライズマスク）、防護具（RI ゴム手袋、靴カバー、他）、養生資材（ビニルシート等）</p>	施設内
地層処分放射化学研究施設（クオリティ）	<p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備、手洗い設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ</p>	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
B棟	<p>【<small>（施設）</small>汚染者等搬送】 養生資材（ビニルシート等）、区域設定用ロープ</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ</p>	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
A棟	<p>【<small>（施設）</small>汚染者等搬送】 養生資材（ビニルシート等）、区域設定用ロープ、靴カバー</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ</p>	施設内、施設外
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
応用試験棟	<p>【<small>（施設）</small>汚染者等搬送】 養生資材（ビニルシート等）、区域設定用ロープ、靴カバー</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備、三角巾、ガーゼ、生理食塩水、洗眼器、ハサミ、爪切り、身体洗浄剤、シャンプー、中性洗剤、歯ブラシ、爪ブラシ、ハンドブラシ、ポリコップ、キムワイブ、ビニル割烹着、水泳帽</p>	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
J棟	<p>【<small>（施設）</small>汚染者等搬送】 養生資材（ビニルシート等）、区域設定用ロープ、靴カバー</p> <p>【汚染検査】 α線用サーベイメータ、β（γ）線用サーベイメータ</p>	施設内

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
第2ウラン貯蔵庫	【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【拡散(二汚黴止)】 区域設定用ロープ, 養生資材(ビニルシート等), 保護具	施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
L棟	【拡散(二汚黴止)】 区域設定用ロープ, 養生資材(ビニルシート等), 保護具	施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ, キムワイブ, ビニル割烹着, 水泳帽	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【拡散(二汚黴止)】 区域設定用ロープ, 養生資材(ビニルシート等), 保護具	施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
ウラン系廃棄物貯蔵施設(UWSF)	【除染】 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【拡散(二汚黴止)】 区域設定用ロープ, 全面マスク, カバーオール, 帽子, 靴下, タイベックスーツ, RI用ゴム手袋, 綿手袋(薄手), シューズカバー, 長靴, レガテープ, 紙ウエス, ビニル袋, 酢酸ビニルシート	施設内
	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗浄剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内

施設名称	設備・資機材		保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【(施設)汚染止】 区域設定用ロープ, 全面マスク, 空気呼吸器, カバーオール, 帽子, 靴下, タイベックスーツ, RI用ゴム手袋, 綿手袋(薄手), シューズカバー, 長靴, レガテープ, 紙ウエス, ビニル袋, 酢酸ビニルシート		施設内
洗濯場	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワールーム設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗淨剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【(施設)汚染止】 区域設定用ロープ, 全面マスク, カバーオール, 帽子, 靴下, タイベックスーツ, RI用ゴム手袋(薄手), シューズカバー, 長靴, レガテープ, 紙ウエス, ビニル袋, 酢酸ビニルシート		施設内
安全管理棟	【汚染検査】 α線用サーベイメータ, β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワールーム設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗淨剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【(施設)汚染止】 養生資材(ビニルシート等), 防護具(半面マスク, RI用ゴム手袋, 靴カバー, 他)		施設内
計測機器校正施設	【汚染検査】 β(γ)線用サーベイメータ		施設内
	【除染】 手洗い設備, 三角巾, ガーゼ, 生理食塩水, 洗眼器, ハサミ, 爪切り, 身体洗淨剤, シャンプー, 中性洗剤, 歯ブラシ, 爪ブラシ, ハンドブラシ, ポリコップ		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
【備考】	【(施設)汚染止】 区域設定用ロープ		施設内
	【備考】 <ul style="list-style-type: none"> 施設外に保管されている資機材等は, 事故対策本部や現場指揮所の指示により, 班員が現場へ搬入する。 		

機構大洗

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	設備・資機材	保管場所
JMTR (原子炉建家及び居室実験室建家等)	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p> <p>【汚染検査】 サーベイメータ</p> <p>【除染】 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設外</p>
JMTR タンクヤード	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設外</p> <p>施設外</p>
H T T R 原子炉建家	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
高速実験炉「常陽」	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 汚染防止用養生シート, 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
廃棄物処理建 (JWTF)	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 汚染防止用養生シート, 担架</p> <p>【<small>（拡散防止）</small>】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
ホットラボ (ホットラボ建家)	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>

施設名称	設備・資機材		保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設			
照射燃料試験施設 (AGF)	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設外
	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設内
燃料研究棟 (PRRF)	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設内
照射燃料集合体試験施設 (FMF)	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設内
照射材料試験施設 (MMF),	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
第2照射材料試験施設 (MMF-2)	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設内
	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設内
ナトリウム分析室 (ナトリウム分析棟)	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架, 汚染防止用養生シート		施設内
	【拡大量 (二次汚染)】 グリーンハウス		施設内
燃料溶融試験試料保管室	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーベイメータ		施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット		施設内
	【汚染者等搬送】 担架		施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
照射装置組立検査施設 (IRAF)	<p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 緊急用床養生機材</p> <p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーバイメータ</p> <p>【除染】 手洗設備, シャワー設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架, 汚染防止用養生シート</p> <p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
固体廃棄物前処理施設 (WDF)	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーバイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
重水臨界実験装置 (DC A)	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーバイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
廃棄物管理施設等	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーバイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架</p> <p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 グリーンハウス</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
放射線管理棟	<p>【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, サーバイメータ</p> <p>【除染】 シャワー設備, 手洗設備, 身体除染キット</p> <p>【汚染者等搬送】 担架, ストレッチャー</p> <p>【<small>（拡散）</small>汚染止】 ビニルシート, ペーパータオル</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
環境監視棟 安全管理棟	(密封のみの取扱いであり, 身体汚染発生のおそれがないため, 整備なし)	-

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	施設名称 設備・資機材	保管場所
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設外に保管されている資機材等は、事故対策本部の指示により、班員が現場へ搬入する。 ・身体除染キットの内容は以下のとおり。 <p>「布手袋、ゴム手袋、ガーゼマスク、ペーパータオル、タオル、布キャップ、防塵マスク（半面マスク）、タワシ、ペーパーワイパ(サッサ)、タイベックスーツ、ビニルアノラック、洗剤、マスクングテープ、ビニル袋(大)、オレンジオイル、中性洗剤、ハンドブラシ、爪ブラシ、ゴム手袋、ガーゼ、ハサミ、止血バンド、三角布、ハンドクリーム、マジックペン、タオル」</p>		

量研機構那珂

施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設	施設名称 設備・資機材	保管場所
JT-60 実験棟	<p>【汚染検査】 表面汚染検査計, ハンドフットクロスマニタ</p> <p>【除染】 手洗い設備, 除染キット (洗剤, 爪ブラシ), シャワールーム</p> <p>【汚染者等搬送】 酢酸ビニルシート, ストレッチャー</p> <p>【拭取(二汚染止)】 酢酸ビニルシート, 防護資材 (タイベックスーツ, 半面マスク, 綿手袋, ゴム手袋等)</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
JT-60 廃棄物保管棟	<p>【汚染検査】 表面汚染検査計, ハンドフットクロスマニタ</p> <p>【除染】 手洗い設備, 除染キット (洗剤, 爪ブラシ), シャワールーム</p> <p>【汚染者等搬送】 酢酸ビニルシート</p> <p>【拭取(二汚染止)】 酢酸ビニルシート, 防護資材 (タイベックスーツ, 半面マスク, 綿手袋, ゴム手袋等)</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>
JT-60 機器収納棟	<p>【汚染検査】 表面汚染検査計, ハンドフットクロスマニタ</p> <p>【除染】 手洗い設備, 除染キット (洗剤, 爪ブラシ), エタノールウェットクロス</p> <p>【汚染者等搬送】 酢酸ビニルシート, ストレッチャー</p> <p>【拭取(二汚染止)】 酢酸ビニルシート, 防護資材 (タイベックスーツ, 半面マスク, 綿手袋, ゴム手袋等)</p>	<p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p> <p>施設内</p>

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
JT-60 保管用地 I	(那珂核融合研究所放射線障害予防規程で定める第二種管理区域であり、汚染の恐れがないため常備していない。)	—
JT-60 加熱電源棟		
JT-60 真空容器組立棟		
JT-60 一次冷却棟		
JT-60 実験準備棟		
【備考】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・関係規定等による資機材の種類及び員数の管理はしていない。一部の資機材も通常の業務に使用することから、量が減り次第、補充している。 ・JT-60 保管用地 I ほか4 施設は、放射性物質による汚染のおそれがない第二種管理区域であるため、資機材等の常備はしていない。 	

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
東海発電所	【汚染検査】 体表面モニタ、汚染サーベイメータ	施設内
サービス建屋	【除染】 RI用クリナー、中性石鹼、シャワー等	施設内
	【汚染者等搬送】 汚染傷病者搬送用シート、ラップフィルム	施設内
	【放射(二汚染止)】 汚染防護用保護衣、養生用ポリシート、区画用バリア、フェンス等	施設外
東海第二発電所	【汚染検査】 体表面モニタ、汚染サーベイメータ	施設内
サービス建屋	【除染】 RI用クリナー、中性石鹼、シャワー等	施設内
	【汚染者等搬送】 汚染傷病者搬送用シート、ラップフィルム	施設内
	【放射(二汚染止)】 汚染防護用保護衣、養生用ポリシート、区画用バリア、フェンス等	施設外
【備考】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス建屋は、原子炉建屋やタービン建屋等の管理区域を有する施設の共通の出入口となっている。汚染が発生した場合、サービス建屋を現場へ搬入するか、汚染者がサービス建屋へ移動して対処する。 	

住友金属鉱山

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
第1試験棟 (非密封)	【汚染検査】 αサーベイメータ, GMサーベイメータ, ハンドフットクロソモニタ, 鼻スミヤ用綿棒, 放射能自動測定装置	施設内
第2試験棟	【除染】 シャワー, 手洗い, ブラシ, チタンペースト 【汚染者等搬送】 担架, 搬送用シート 【垢剥離(汚染剥離)】 ツツキ服 (つなぎ), タイベックスーツ, ゴム手袋 (薄手, 使い捨て), 防じんマスク	施設内 施設内 施設内 施設内
【備考】		
	・第1試験棟及び第2試験棟は共通の出入口を有する施設であり, 第2管理棟に関する設備及び資機材は, 全て第1管理棟のものを使用。	

JCO

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
第1管理棟 (非密封)	【汚染検査】 α線サーベイメータ, β(γ)線サーベイメータ, スミヤろ紙, 低バックグラウンドα, β放射能測定装置 【除染】 ブラシ, 中性洗剤, 酸化チタンペースト, ペーパータオル, シャワー 【汚染者等搬送】 社有車, 私用車, 担架, 養生シート 【垢剥離(汚染剥離)】 保護具 (ゴム手袋, タイベックスーツ, シューズカバー, 防護マスク, 養生シート)	施設内, 施設外 施設外 施設外 施設外
総合排水処理棟 (非密封)	【汚染検査】 α線サーベイメータ, β(γ)線サーベイメータ, スミヤろ紙, 低バックグラウンドα, β放射能測定装置 【除染】 ブラシ, 中性洗剤, 酸化チタンペースト, ペーパータオル, シャワー 【汚染者等搬送】 社有車, 私用車, 担架, 養生シート 【垢剥離(汚染剥離)】 保護具 (ゴム手袋, タイベックスーツ, シューズカバー, 防護マスク, 養生シート)	施設内, 施設外 施設外 施設外 施設外
第2管理棟 (非密封)	【汚染検査】 α線サーベイメータ, β(γ)線サーベイメータ, スミヤろ紙, 低バックグラウンドα, β放射能測定装置 【除染】 ブラシ, 中性洗剤, 酸化チタンペースト, ペーパータオル, シャワー 【汚染者等搬送】 社有車, 私用車, 担架, 養生シート 【垢剥離(汚染剥離)】 保護具 (ゴム手袋, タイベックスーツ, シューズカバー, 防護マスク, 養生シート)	施設内, 施設外 施設内 施設外 施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 第3管理棟 (非密封)	【汚染検査】 α線サーベイメータ, β(γ)線サーベイメータ, スミヤろ紙, 低バックグラウンドα, β放射能測定装置	施設内, 施設外
	【除染】 ブラシ, 中性洗剤, 酸化チタンペースト, ペーパータオル, シャワー	施設外
	【汚染者等搬送】 社有車, 私用車, 担架, 養生シート	施設外
	【 <small>拡大註(二汚濁止)</small> 】 保護具 (ゴム手袋, タイベックスーツ, シューズカバー, 防護マスク, 養生シート	施設外
	【備考】 ・汚染検査, 汚染者等搬送, 拡大防止に係る資機材の一部は, 事故対策本部が設置される事務所会議室から現場へ運搬し, 使用。 ・除染に係る設備・資機材は, 第2管理棟に整備しているものを使用。	

三菱原燃

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 工場棟 転換工場 成型工場 加工棟	【汚染検査】 汚染サーベイメータ (ZnSシンチサバーバイメータ), ハンドフットモニタ	施設内
	【除染】 非常用シャワー, 除染キット (除染材, 中性洗剤, シャンプー, ハンドブラシ, 爪ブラシ, ヘアブラシ, チタンペースト他)	施設内
	【汚染者等搬送】 担架, ストレッチャー	施設内
	【 <small>拡大註(二汚濁止)</small> 】 養生シート, ポール (縄張り用)	施設外
	【汚染検査】 汚染サーベイメータ (ZnSシンチサバーバイメータ), ハンドフットモニタ	施設内
【除染】 非常用シャワー, 除染キット (除染材, 中性洗剤, シャンプー, ハンドブラシ, 爪ブラシ, ヘアブラシ, チタンペースト他)	施設内	
【汚染者等搬送】 担架 (施設内, 施設外), ストレッチャー (施設外)	施設内, 施設外	
【 <small>拡大註(二汚濁止)</small> 】 養生シート, ポール (縄張り用)	施設内	

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
燃料加工試験棟	<p>【汚染検査】汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ), ハンドフットモニタ</p> <p>【除染】非常用シャワー, 除染キット (除染材、中性洗剤、シャンプー、爪ブラシ、ハヤブラシ、ヘヤブラシ、チタンペースト他)</p>	施設内
	<p>【汚染者等搬送】担架 (施設内, 施設外)、ストレッチャー (施設外)</p>	施設内, 施設外
	【 施設 】養生シート、ポール (縄張り用)	施設内
第3核燃料倉庫	<p>【汚染検査】汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ), ハンドフットモニタ</p> <p>【除染】非常用シャワー, 除染キット (除染材、中性洗剤、シャンプー、爪ブラシ、ハヤブラシ、ヘヤブラシ、チタンペースト他)</p>	施設内
	【汚染者等搬送】担架、ストレッチャー	施設外
	【 施設 】養生シート、ポール (縄張り用)	施設内
シリンドラ洗浄棟	<p>【汚染検査】汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ), ハンドフットモニタ</p>	施設内
第1廃棄物処理所	<p>【除染】非常用シャワー, 除染キット (除染材、中性洗剤、シャンプー、爪ブラシ、ハヤブラシ、ヘヤブラシ、チタンペースト他)</p>	施設内
第2廃棄物処理所	<p>【汚染者等搬送】担架、ストレッチャー</p>	施設外
※3施設が隣接しており、管理区域出入口を共有している。	<p>【施設】養生シート、ポール (縄張り用)</p>	施設内
工場棟	<p>【汚染検査】汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ)</p>	施設外
組立工場	<p>【除染】除染キット (除染材、中性洗剤、シャンプー、爪ブラシ、ハヤブラシ、ヘヤブラシ、チタンペースト他)</p>	施設外
	<p>【汚染者等搬送】担架 (施設内, 施設外)、ストレッチャー (施設外)</p>	施設内, 施設外
	【 施設 】養生シート、ポール (縄張り用)	施設外
第1, 2, 3廃棄物倉庫	<p>【汚染検査】汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ)</p>	施設外
	<p>【除染】除染キット (除染材、中性洗剤、シャンプー、爪ブラシ、ハヤブラシ、ヘヤブラシ、チタンペースト他)</p>	施設外
	<p>【汚染者等搬送】担架、ストレッチャー</p>	施設外
	【 施設 】養生シート、ポール (縄張り用)	施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 原料貯蔵所	【汚染検査】 汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ)	施設外
	【除染】 除染キット (除染材、中性洗剤、シヤンプー、ハンドブラシ、爪ブラシ、ヘヤブラシ、チタンペーパー他)	施設外
	【汚染者等搬送】 担架、ストレッチャ	施設外
	【拡散防止(汚染防止)】 養生シート、ポール (縄張り用)	施設外
	【汚染検査】 汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ)	施設外
	【除染】 除染キット (除染材、中性洗剤、シヤンプー、ハンドブラシ、爪ブラシ、ヘヤブラシ、チタンペーパー他)	施設外
	【汚染者等搬送】 担架、ストレッチャ	施設外
	【拡散防止(汚染防止)】 養生シート、ポール (縄張り用)	施設外
	【汚染検査】 汚染サーベイメータ (ZnSシンチサーベイメータ)	施設外
	【除染】 除染キット (除染材、中性洗剤、シヤンプー、ハンドブラシ、爪ブラシ、ヘヤブラシ、チタンペーパー他)	施設外
汚染機材保管倉庫	【汚染者等搬送】 担架、ストレッチャ	施設外
	【拡散防止(汚染防止)】 養生シート、ポール (縄張り用)	施設外
【備考】		
	・施設外に保管している資機材は防災資機材倉庫等から現場へ運搬し、使用。	

積水メディカル

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 第1実験棟 (非密封)	【汚染検査】 サーベイメータ, ポケット線量率計	施設内
	【除染】 除染シャワー	施設内
	【汚染者等搬送】 担架, 防塵服, 半面マスク	施設内
	【拡散防止(汚染防止)】 カラーコーン, バー	施設内

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 第3実験棟 (非密封)	【汚染検査】 サーベイメーター, ポケット線量率計	施設内
	【除染】 除染シャワー	施設内
	【汚染者等搬送】 担架, 防塵服, 半面マスク	施設内
	【拡大趾(二次汚染止)】 カラーコーン, バー	施設内
	【汚染検査】 サーベイメーター, ポケット線量率計	施設内
	【除染】 除染シャワー	施設内
	【汚染者等搬送】 担架, 防塵服, 半面マスク	施設内
	【拡大趾(二次汚染止)】 カラーコーン, バー	施設内
	【汚染検査】 サーベイメーター, ポケット線量率計	施設内
	【除染】 洗浄用ホース	施設内
第4実験棟保管廃棄設備 (4B05室) (非密封)	【汚染者等搬送】 担架, 防塵服, 半面マスク	施設内
	【拡大趾(二次汚染止)】 カラーコーン, バー	施設内
	【備考】	

東大

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 研究棟、原子炉棟 (非密封)	【汚染検査】 サーベイメーター	施設内
	【除染】 シャワー, 流し, 中性洗剤, オレンジオイル, ブラシ等	施設内
	【汚染者等搬送】 担架(施設内), 公用車(施設外)	施設内, 施設外
	【拡大趾(二次汚染止)】 酢ビシート, ウェス, 簡易グリーンハウス	施設内

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 ライナック棟	【汚染検査】 サーベイメータ	施設内
	【除染】	
	【汚染者等搬送】 担架（施設内）、公用車（施設外）	施設内、施設外
	【批大趾（二次汚染止）】	
	核融合ブランケット棟	
	【汚染検査】 サーベイメータ	施設内
	【除染】 シャワー、流し、中性洗剤、オレンジオイル、ブラシ等	施設内
	【汚染者等搬送】 担架（施設内）、公用車（施設外）	施設内、施設外
	【批大趾（二次汚染止）】 酢ビシート、ウエス	施設内
	重照射損傷研究実験棟	
【汚染検査】 サーベイメータ	施設内	
【除染】 シャワー、流し、中性洗剤、オレンジオイル、ブラシ等	施設内	
【汚染者等搬送】 担架（施設内）、公用車（施設外）	施設内、施設外	
【批大趾（二次汚染止）】 酢ビシート、ウエス	施設内	
【備考】		

東北大

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 研究棟 （密封、非密封）		
	【汚染検査】 β , γ ハンドフットクロモモニタ, GMサーベイメータ, 鼻スミヤ	施設内
	【除染】 シャワー室, 除染キット	施設内
	【汚染者等搬送】 汚染部位養生ラップ及びシート, 担架	施設内, 施設外
	【批大趾（二次汚染止）】 組立式グリーンハウス	施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・R I 取扱施設 ホットラボ実験棟 (非密封)	【汚染検査】 β, γハンドフットクロスマニタ, GMサーベイメーター, 鼻スミヤ	施設内
	【除染】 シャワー室, 除染キット	施設内
	【汚染者等搬送】 汚染部位養生ラップ及びビシート, 担架	施設内, 施設外
	【撤去(汚染止)】 組立式グリーンハウス	施設外
	【汚染検査】 α, β, γハンドフットクロスマニタ, GMサーベイメーター, ゲルマニウム半導体検出器, 鼻スミヤ	施設内
アクチノイド元素実験棟 (密封, 非密封)	【除染】 シャワー室, 除染キット	施設内
	【汚染者等搬送】 汚染部位養生ラップ及びビシート, 担架	施設内, 施設外
	【撤去(汚染止)】 組立式グリーンハウス	施設外
【備考】		
・一部の資機材は, 各施設の概ね中間に位置する防災倉庫に保管されており, 各施設へ運搬して使用する。なお, 防災倉庫からの資機材の取り出しは, 誰でも可能。		

日本核燃

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・R I 取扱施設 ホットラボ棟 (密封, 非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, GMサーベイメーター, α汚染計	施設内
	【除染】 シャワー, 除染機材	施設内, 施設外
	【汚染者等搬送】 担架, 公用車	施設内, 施設外
	【撤去(汚染止)】 ゴム手袋, 防護マスク, グリーンハウス	施設内
	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, α汚染計	施設内
ウラン燃料研究棟 (非密封)	【除染】 除染機材	施設内, 施設外
	【汚染者等搬送】 担架, 公用車	施設内, 施設外
	【撤去(汚染止)】 ゴム手袋, 防護マスク, グリーンハウス	施設内, 施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 【備考】	設備・資機材	保管場所
<ul style="list-style-type: none"> 一部の資機材は、事故対策本部が設置される建屋から運搬して使用。 ウラン燃料研究棟は、ホットラボ棟に保管されているグリーンハウスを使用。なお、ウラン燃料研究棟においてもグリーンハウスへの配備を検討中。 		

核管センター

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 新分析棟 (非密封)	【汚染検査】 サーベイメータ (α, β, γ) , 試料自動測定装置, α スペクトロメータ, ハンドフットモニタ, スミヤろ紙 【除染】 手洗い器, シヤワー, 除染キット 【汚染者等搬送】 担架 (施設内), 搬送用車両 (施設外)	施設内 施設内 施設内, 施設外 施設内
保障措置分析棟 (密封)	【汚染検査】 試料自動測定装置, スミヤろ紙, サーベイメータ (α, β, γ) , α スペクトロメータ 【除染】 除染キット 【汚染者等搬送】 担架 (施設内), 搬送用車両 (施設外)	施設内, 施設外 施設内 施設内, 施設外
開発試験棟 (密封)	【汚染検査】 サーベイメータ (α, β, γ) , 試料自動測定装置, スミヤろ紙, α スペクトロメータ 【除染】 除染キット 【汚染者等搬送】 担架 (施設内), 搬送用車両 (施設外)	施設内, 施設外 施設内 施設内, 施設外
	【汚染検査】 呼吸保護具 (半面マスク, 全面マスク, 空気呼吸器), 身体保護具 (タイベックスーツ, ビニルスーツ, ゴム手袋, 靴カバー等), テープ, 養生用酢ビシート, グリーンハウス 【汚染者等搬送】 担架 (施設内), 搬送用車両 (施設外)	施設内 施設内, 施設外
	【汚染検査】 呼吸保護具 (半面マスク, 全面マスク, 空気呼吸器), 身体保護具 (タイベックスーツ, ビニルスーツ, ゴム手袋, 靴カバー等), テープ, 養生用酢ビシート	施設内, 施設外 施設内, 施設外 施設内, 施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 【備考】		
・ 保障措置分析棟及び開発試験棟（いずれも密封のみの取扱い）における資機材の一部は新分析棟のものを使用することとしている。		

原燃工

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 加工工場 (密封, 非密封)	【汚染検査】 サーベイメータ 【除染】 除染用具, シヤワー 【汚染者等搬送】 担架 【(施設) (汚染止)】 養生シート, 半面マスク	施設内 施設内 施設内 施設内
廃棄物処理棟 (密封, 非密封)	【汚染検査】 サーベイメータ 【除染】 除染用具, シヤワー 【汚染者等搬送】 担架 【(施設) (汚染止)】 養生シート, 半面マスク	施設内 施設内 施設内 施設内
HTR燃料製造施設 (密封, 非密封)	【汚染検査】 サーベイメータ 【除染】 除染用具, シヤワー 【汚染者等搬送】 担架 【(施設) (汚染止)】 養生シート, 半面マスク	施設内 施設内 施設内 施設内
【備考】		
・ 事故等発生時のクリーンエリアを確保するための資機材として、通常作業に使用するチェンジングルーム（グリーンハウス）の使用を検討中。		

日揮

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
第2研究棟 (密封, 非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロゾモニタ, GM管式サーベイメータ, α線用サーベイメータ, ³ H/ ¹⁴ C用サーベイメータ, 綿棒 【除染】 除染用シャワー, 洗面台, アセトン, アルコール含有ティッシュ, 研磨剤含有洗剤, 爪ブラシ 【汚染者等搬送】 担架, ラップ, 養生シート 【放射(二汚黴止)】 半面マスク, ゴム手袋, タイバックスーツ, ラップ, 養生シート	施設内 施設内 施設内 施設内
【備考】		
・関係規定等による資機材の種類及び員数の管理はしていない。ほとんどの資機材は入域前準備室に保管しており, 規定はしていないが, 適宜保管量の確認を行っている。		

三菱マテリアル

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設		
開発試験第I棟 (非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロゾモニタ, 表面汚染検査用サーベイメータ (α, β, γ線), 空間線量率測定用サーベイメータ (β・γ線, γ線) 【除染】 緊急用シャワー, 除染キット 【汚染者等搬送】 担架, レスキューセット 【放射(二汚黴止)】 養生シート, 養生テープ, 半面マスク, 簡易防じんマスク, タイバックスーツ 【汚染検査】 ハンドフットクロゾモニタ, 表面汚染検査用サーベイメータ (α, β, γ線), 空間線量率測定用サーベイメータ (β・γ線, γ線) 【除染】 緊急用シャワー, 除染キット 【汚染者等搬送】 担架, レスキューセット 【放射(二汚黴止)】 養生シート, 養生テープ, 半面マスク, 簡易防じんマスク, タイバックスーツ	施設内 施設内 施設内, 施設外 施設内, 施設外 施設内 施設内 施設内, 施設外 施設内, 施設外

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 開発試験第IV棟 (非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロソモニタ, 表面汚染検査用サーベイメータ (α , β γ 線), 空間線量率測定用サーベイメータ ($\beta \cdot \gamma$ 線, γ 線)	施設内
	【除染】 緊急用シャワー, 除染キット	施設内
	【汚染者等搬送】 担架, レスキューセット	施設外
	【脱汚(二次汚染防止)】 養生シート, 養生テープ, 半面マスク, 簡易防じんマスク, タイベックスーツ	施設内, 施設外
【備考】 ・一部の資機材は, 事故対策本部が設置される居室に保管されている。居室と各施設は近接しており, 運搬は容易である。		

NDC

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 燃料ホットラボ施設 (F棟) (非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロソモニタ, 汚染検査用サーベイメータ (β 用, α 用)	施設内
	【除染】 シャワー設備, 手洗い用流し, 除染用洗剤 (中性洗剤, オレンジファースト洗剤), 爪ブラシ, ブラシ, スポンジ, 着替用下着 (パンツ, シャツ, タオル), 紙ウエス等	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【脱汚(二次汚染防止)】 養生用ビニルシート, 養生用テープ, 立入り禁止表示, トラテープ等	施設内
燃料ホットラボ施設 (R棟) (非密封)	【汚染検査】 ハンドフットクロソモニタ, 汚染検査用サーベイメータ (β 用, α 用)	施設内
	【除染】 手洗い用流し, 除染用洗剤 (中性洗剤, オレンジファースト洗剤), 爪ブラシ, ブラシ, スポンジ, 着替用下着 (パンツ, シャツ, タオル), 紙ウエス等	施設内
	【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【脱汚(二次汚染防止)】 養生用ビニルシート, 養生用テープ, グリーンハウス資材, 養生用テープ, 立入り禁止表示, トラテープ等	施設内

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 燃料実験施設 (A棟) (非密封)	【汚染検査】 体表面モニタ, 汚染検査用サーベイメータ (β用, α用)	施設内
	【除染】 手洗い用流し, 除染用洗剤 (中性洗剤, オレンジファースト洗剤), 爪ブラシ, ブラシ, スポンジ, 着替用下着 (パンツ, シャツ, タオル), 紙ウエス等 【汚染者等搬送】 担架	施設内
ウラン実験施設 (U棟) (非密封)	【放射線(二次汚染防止)】 養生用ビニルシート, 養生用テープ, 養生用テープ, 立入り禁止表示, トラテープ等	施設内
	【汚染検査】 ハンドフットクロスマニタ, 汚染検査用サーベイメータ (β用, α用)	施設内
	【除染】 手洗い用流し, 除染用洗剤 (中性洗剤, オレンジファースト洗剤), 爪ブラシ, ブラシ, スポンジ, 着替用下着 (パンツ, シャツ, タオル), 紙ウエス等 【汚染者等搬送】 担架	施設内
	【放射線(二次汚染防止)】 養生用ビニルシート, 養生用テープ, グリーンハウス資材, 養生用テープ, 立入り禁止表示, トラテープ等	施設内
【備考】 ・燃料ホットトラポ施設, 燃料実験施設は, 今後, グリーンハウス資材を準備する予定。		

日本照射

施設名称	設備・資機材	保管場所
施設名称 ※網掛けは非密封の核燃料物質・RI取扱施設 ガンマ線照射施設 (密封)	【汚染検査】 NaIサーベイメータ	施設内
	【除染】 (密封のみの使用であるため, 資機材等の整備なし)	—
	【汚染者等搬送】 (密封のみの使用であるため, 資機材等の整備なし)	—
	【放射線(二次汚染防止)】 空気呼吸器, 防塵マスク	施設内
電子線照射施設 (放射線発生装置)	(最大エネルギー5MeVの電子線照射施設であり, 資機材等の整備なし)	—

施設名称	設備・資機材	保管場所
※網掛けは非密封の核燃料物質・R I 取扱施設 【備考】 ・ガンマ線照射施設は、汚染のおおそれがない密封線源のみの使用であるが、火災等異常時に備え、NaI サーベイメータ等を自主的に整備。 ・電子線照射施設は、放射化物が発生しない最大エネルギー5MeV の電子線の取扱いのみであるため、資機材等の整備の必要はなし。		

原子力機構大洗・燃料研究棟の事故を踏まえた水平展開の実施状況

事業所名	実施状況
機構原科研 機構サイクル研 機構大洗	<p>原子力機構 安全・核セキュリティ統括部からの指示を踏まえ、以下の事項を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンハウスの整備・点検に関する要領の整備状況，グリーンハウス設置訓練の実施状況，除染キットや除染用シャワーの設置・点検に関する要領の整備状況，除染キットを使用した訓練の実施状況等について調査を実施。調査の結果，改善が必要なものについて，改善の実施計画を策定し，改善を図る。 ・核燃料物質及びアルファ線放出核種を貯蔵・保管する容器等を対象に，ガス発生の可能性，容器等の破裂の可能性，破裂した場合の危険性について評価を実施。評価の結果，安全性に問題があり迅速な対応が必要な容器等はなかったが，今後，安定化処理等の対応の検討を要する容器等を確認。 ・グリーンハウス設置訓練及び身体除染訓練を実施するとともに，訓練により抽出された課題について，訓練の実施結果報告会を開催し，機構大洗内で共有。また，必要性を検討したうえで，訓練年間計画に当該訓練の実施について定める。 ・事故を踏まえて原子力機構が策定した「身体汚染が発生した場合の措置に関するガイドライン」を各施設における関係する要領等に反映する。 ・事故を踏まえて原子力機構が策定した「核燃料物質の取扱いに関する管理基準」に基づき，各施設において核燃料物質の取扱いに係る作業の安全性を評価し，関係する要領類について，必要な制定・改正を行う。 ・事故検証により抽出した直接的，組織的な原因及び根本的な原因等に対する再発防止対策として，上記のほか，以下のことを実施。 <ul style="list-style-type: none"> ◆業務に係る計画管理要領等の策定等により，個別業務に係る作業計画の作成手順を明確化。 ◆事故に係る事例研究の実施。 ◆部単位による是正措置プログラム（CAP）の導入，実施することとし，関連する規定等において明確化。
量研機構那珂	<ul style="list-style-type: none"> ・事故情報について所内に周知し，特に異常を感知した場合の対応に着目して注意喚起を実施。 ・薬品類及び薬品類を含む試料，核燃料物質及び放射性同位元素を含む試料，放射性汚染物，除染キットやシャワー等の点検を実施し，異常がないことを確認
原電	<ul style="list-style-type: none"> ・事故に係る情報を周知するとともに，ルールの実守を依頼。 ・定例の講習会において，事故事例の説明を行ったほか，半・全面マスクの着用に関して，フィットテスターを用いて教育を実施。
住友金属鉱山	<ul style="list-style-type: none"> ・汚染を伴う負傷事故発生時の汚染検査，負傷者の公設救急への引継ぎを想定した訓練を実施。

事業所名	実施状況
JCO	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物を封入しているプラスチックバックの膨張を発見した場合の対応について、協力会社へ指示。 ・緊急時のバイオアッセイに係る外部委託の手順を策定。外部委託は、東海ノア協定への協力要請を通じて、東海ノア協定の「緊急時協力活動要領」及び「緊急事態協力活動マニュアル」に基づき、バイオアッセイが可能な事業者が対応する。 ・マスクフィッティングテスターによる半面マスクの漏えい率測定を実施。
三菱原燃	<ul style="list-style-type: none"> ・事故に係る教育を定期保安教育等において実施。 ・ウラン漏えい事故を想定した訓練を実施。 ・訓練の結果を踏まえ、除染用資機材として、爪切り、ヘアブラシ、チタンペーストなどを追加。 ・身体汚染発生時の初動対応に関して、除染手順、退避、防塵マスクの取扱いなどについて、関係する要領等において明確化。
積水メディカル	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線業務従事者を対象とした教育において、事象を報告し、注意喚起。 ・放射性廃棄物の自己点検として、保管用ドラム缶内の内部確認を開始するとともに、当該点検に係るマニュアルを策定し、関係者への教育を実施。
東京大学	<ul style="list-style-type: none"> ・除染用グリーンハウスを整備するとともに、組み立て訓練を実施。 ・除染用のグリーンハウスを使用した総合的な訓練を実施。 ・今後、除染用のグリーンハウスの管理等についてマニュアルを策定予定。
東北大学	<ul style="list-style-type: none"> ・核燃料物質等を使用する実験室出入口前に設置できる組立式グリーンハウスを新たに導入。 ・核燃料物質による汚染を想定した訓練を実施し、組立式グリーンハウスの設置手順等を確認し、課題を抽出した。 ・核燃料物質等の貯蔵状況（容器及び梱包状態の健全性）を確認し、異常がないことを確認。
日本核燃	<ul style="list-style-type: none"> ・身体汚染に関連する規定の見直しを実施し、内部被ばくのおそれがある場合の行動基準を明確にした。 ・グリーンハウスの保管場所、身体汚染発生時に使用する場所を関係する規定において明確にし、マップ上に記載。 ・簡易型グリーンハウスを導入し、設置訓練を実施し、課題を抽出。 ・汚染検査、除染に係る実技訓練のほか、マスクリークテストを実施。 ・他事業所で発生した事故トラブル情報について、体系的に収集、管理されるよう社内規程を見直し。 ・内部被ばく発生時のホールボディカウンタ使用方法のマニュアルを整備し、要素訓練を実施。
核管センター	<ul style="list-style-type: none"> ・事故直後（6月）の水平展開として以下を実施し、10月中旬までに完了。 <ul style="list-style-type: none"> ◆ グリーンハウスの設営・仕様や防護具の着脱装に係るマニュアルを策定。 ◆ シャワーや除染キットの定期点検の実施、半面マスクの着装訓練の実施、作業前に作業員間において作業に係るリスク並びにその対策を共有することについて、関連するマニュアルに追記。

事業所名	実施状況
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 緊急時の作業方法に係る教育・訓練の実施。 ・ 事故原因究明後（10月）の水平展開として以下を実施し、12月上旬までに完了。 ◆ 核燃料物質の貯蔵に関する記録の有無を調査・確認し、記録がない場合は作成すること。 ◆ プルトニウムにエポキシ樹脂が混入あるいは内容物が不明である場合、調査を実施し、必要に応じて対策を講じること。 ◆ プルトニウムにエポキシ樹脂が混入している場合の管理方法の仕組みを構築すること。 ◆ 以上のことを関連するマニュアルに追記。 ・ 報告書公開後（12月）の水平展開として以下を実施。現在対応中。 ◆ プルトニウムの貯蔵容器の定期点検に係る仕組みの構築、身体汚染時の措置対応に係るマニュアル等の確認並びに必要な応じた改訂について、マニュアルの策定等を実施する。 ◆ 事例研究として、事故報告書の読合わせを行う。
原燃工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 半面マスクの装着に係る教育、除染用シャワー室の点検（1分あたり50以上の水が出ることを確認）に係る教育を実施。 ・ 原子力機構が作成した原子力施設事故・故障等報告書において、抽出された事故の原因に対して、自事業所における対策を検討。主な対策案は以下のとおり。 ◆ 核燃料物質に係る記録の作成並びに保管に関するルール策定 ◆ ウランとプルトニウムの特性の違いによるガス発生量の評価 ◆ 素性のわからない核燃料物質の保管容器を開封する際の手順策定 ◆ 半面マスク等防護具を使用する作業後の汚染確認の手順、汚染発生時の対応手順策定 ◆ 事故発生時のチェンジングルームの設営基準策定、設営訓練の実施
日揮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物保管室及び放射性同位元素の保管庫の保管状況について、異常がないことを確認。
三菱マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故情報について、所内周知を実施。 ・ 現在使用している半面マスクの代替として、漏えいの可能性が低い電動ファン付き防塵マスクの導入を検討するため、試験的な運用を開始。
NDC	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生直後、放射性物質の安全取扱い等について関係者へ周知したほか、一部施設で作業時の全面マスク着用を検討するなど関係規定への水平展開を実施。 ・ 樹脂を含む核燃料物質を含む保管容器の健全性の評価を実施。 ・ シャワー設備点検要領、放射線防護着用基準など関係規定の見直しを実施。 ・ グリーンハウスについて、通常作業に使用するものに加えて、新たに各施設へ簡易型グリーンハウスを配備する予定。
日本照射	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事象の内容を周知。

核燃料物質・放射性同位元素の管理状況

【別表7】

機構.原科研

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
バックエンド技術 開発建家	核燃料物質	固体(酸化物), 液体(硝酸塩)	Pu, U	ポリ容器, ガラス瓶, 金属製容器に保管	外観点検	1回/年	有
	放射性同位元素	固体(酸化物), 液体(水溶液, 塩 化物, 硝酸塩)	Cs-137, Eu-152, Ho-166m, Np-237, Am-241	ポリ容器, ガラス瓶に保管	外観点検	2回/年	有
NSRR	核燃料物質	固体, 粉末(い れも酸化物)	U	未実験の新燃料: 金属製被覆管に密封若しくはプラスチック容器に封入した状態で貯蔵設備に保管している。 未実験の照射済燃料: 金属製被覆管に密封された状態で貯蔵設備に保管している。 実験済の核燃料: 金属製容器(ステンレス)に収納されて貯蔵設備に保管している。	核燃料物質が貯蔵設備に正 常に収納されており, 容器 に破損等がないことを目視 により確認する。	2回/年	有(未実験 の核燃料) 無(実験済 の核燃料)
	核燃料物質	天然ウラン, ウラ ン酸化物, 劣化ウ ラン	U	内容物(ガラス, プラスチック等)を外容器(金属)に収納する。	容器の破損がないこと, 内 容器の破損, 内圧上昇がな いことを目視にて確認す る。	1回/年	有
ラジオアイソト プ製造棟	放射性同位元素	固体, 液体(主に 単体)	Ir-192, Co-60, Mo-99	使用許可に基づき, 貯蔵設備内に貯蔵する。	貯蔵設備の破損がないこ と, 内圧上昇がないことを 目視にて確認する。	2回/年	有
	核燃料物質	固体(単体, 酸化 物, 硝酸塩)	Pu, U, Th	内容物(ガラスまたはプラスチック)をポリ袋で包み, 外容器(金属)に収納する。	容器の破損がないこと, ポ リ袋の破損, 内圧上昇がな いことを目視にて確認す る。	2回/年 ※H29.11 月以降	有
タンデム加速器建 家	放射性同位元素	固体(酸化物, 硝酸 塩), 液体(水溶液)	Cm-248, Cf-249, Es-254, Tc-95m	内容物(ガラスまたはプラスチック)をポリ袋で包み, 外容器(金属)に収納する。	容器の破損がないこと, ポ リ袋の破損, 内圧上昇がな いことを目視にて確認す る。	2回/年	有
	核燃料物質	ウラン水素化物, ウラン酸化物	U	グローブボックス内に設置した金属容器内に密封, 又は貯蔵室内の鋼製核燃料保管庫内に貯蔵。	・貯蔵設備の異常の有無 ・保管状況 ・注意事項の確認	1回/月	有
トリチウムプロセ ス研究棟	放射性同位元素	金属水素化物	H-3	グローブボックス内に設置した金属容器内に金属水素化物として貯蔵。	・金属容器の異常の有無 ・金属水素化物の温度確認	1回/週	有
	放射性同位元素	液体(トリチウム 水)	H-3	ガラス製メスフラスコ(蓋付き)に入った状態 で貯蔵箱に保管	ガラス製メスフラスコの外 観点検	2回/年	無

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
燃料試験施設	核燃料物質	金属, 酸化物, 窒化物, 炭化物	Pu, U, 使用済燃料	金属製容器に保管 ※エポキシ樹脂で固定した使用済燃料があるが, ガス発生量を評価し, 有意な圧力上昇がないことを確認済み。また, 取扱い時には閉じ込め機能のあるホットセル内で実施する。	金属製容器の外観の点検	1回/日	有
	放射性同位元素	金属	Co, Fe, Mn 等 34核種	金属製容器に保管	金属製容器の外観の点検	1回/年	有
廃棄物安全試験施設	核燃料物質	金属ウラン, 酸化ウラン(固体), 硝酸ウラニル(液体), 粉体, 液体)	Pu, U, Th, 使用済燃料	貯蔵容器に収納して貯蔵施設に貯蔵する。	貯蔵容器の外観点検, 貯蔵容器表面の汚染の有無	1回以上/年度	有
	放射性同位元素	全ての化学系(硝酸塩水溶液等:液体), (固体, 粉体, 液体)	Co-60, Cs-137, Am-241, Cm-244	貯蔵容器に収納して貯蔵施設に貯蔵する。貯蔵容器は, ステレンス鋼製又は鉛製の容器とする。	貯蔵容器の外観点検, 貯蔵容器表面の汚染の有無	1回以上/年度	有
ホットラボ	核燃料物質	固体・粉体(ウラン酸化物, トリウム酸化物等)	U, Th	金属製容器に保管	金属製容器の外観の点検	1回/年	有
プルトニウム研究棟1棟	核燃料物質	固体, 粉体	Pu, U	貯蔵容器(金属製, ガラス容器, ポリ容器等)に収納してから樹脂製の袋に入れる。さらに金属容器に収納しているが, これは樹脂製の袋の保護及び運搬等の取扱いのためのものである。	外側の金属容器の点検	1回/年	無
バックエンド研究施設	核燃料物質	①固体(金属, 酸化物, フッ化物) ②液体(硝酸アルトニウム, 硝酸ウラニル)	Pu, U, Th, 使用済燃料	①貯蔵施設の保管庫で貯蔵 ②貯蔵施設の貯槽で貯蔵	①貯蔵容器の外観の点検 ②貯槽の液位, 液量, 温度, 漏洩の有無	①1回以上/年 ②1回以上/日	有
	放射性同位元素	液体	Am-241, Np-237	α線を放出する核種は金属製容器に保管	金属製容器の外観の点検	1回以上/年	有
STACY施設 TRACY施設	核燃料物質	ウラン酸化物, ウラン黒鉛混合物, MOX粉末, ウラン硝酸水溶液	Pu, U	金属製容器に保管	外観点検(ウラン酸化物, ウラン黒鉛混合物), 金属製容器の外観点検(MOX粉末, ウラン硝酸水溶液), 燃料量確認(ウラン硝酸水溶液)	2回以上/年	有

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
F C A	核燃料物質	ウラン酸化物, ト リウム酸化物, ウ ラン金属, トリウ ム金属	U, Th	貯蔵容器(金属製, プラスチック製等)で保 管	貯蔵容器の外観の点検	1回/年	無
T C A	核燃料物質	ウラン酸化物, ト リウム酸化物, ウ ラン金属, トリウ ム金属	U, Th	貯蔵容器(金属製, プラスチック製等)で保 管	貯蔵容器の外観の点検	1回/年	無
核燃料倉庫	核燃料物質	固体・粉体(ウラ ン酸化物, トリウ ム酸化物等)	U, Th	ポリ容器, 金属容器に保管	容器の外観の点検	1回/年	有
高度環境分析研究 棟	核燃料物質	酸化物, 硝酸塩等 (固体), 硝酸塩 水溶液(液体)	Pu, U	蓋付の容器に入れて密閉したものをさらにバ ット等の容器に入れて保管する	外観点検, 員数点検	1回/年	有
	放射性同位元素	全ての化学系(硝 酸塩水溶液等:液 体)(固体, 液 体)	Am-241, Am-243	蓋付のガラス, テフロン, ポリエチレン容器 に入れて密閉したものをさらにバット等の容 器に入れて保管する	外観点検, 員数点検	1回/年	有
第4研究棟	核燃料物質	固体, 粉体, 液体	Pu, U, Th	貯蔵容器(金属製, ガラス容器, ポリ容器 等)で保管	貯蔵容器の外観の点検	1回/年	有
	放射性同位元素	固体, 液体, 気体	H-3, Sr, Cm, Cf 等	貯蔵容器(金属製, ガラス容器, ポリ容器 等)で保管	貯蔵容器の外観の点検	2回/年	有
J R R 3 実験利用 棟(第2棟)	核燃料物質	固体, 粉体, 液体	U, Th	貯蔵容器(金属製, ガラス容器, ポリ容器 等)で保管	貯蔵容器の外観の点検	1回/年	有
	放射性同位元素	固体, 液体, 気体	H-3, Sr, Np, Am 等	貯蔵容器(金属製, ガラス容器, ポリ容器 等)で保管	貯蔵容器の外観の点検	2回/年	有
放射線標準施設	核燃料物質	ウラン金属, ウラ ン硝酸塩, ウラン 酸化物, トリウム 酸化物	Pu, U, Th	ポリエチレン, 金属容器等に保管	外観点検, 重量測定, 汚染 検査	1回/年	無
	放射性同位元素	元素状水素, ガス 状ククリプトン	H-3, Kr-85	プラスチック容器, アンブル(ガラス)等に 保管	外観検査, 汚染検査	2回/年	有

機構サイクル研

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
分離精製工場 (MIP)	核燃料物質	硝酸プルトニウム 溶液（液体）	Pu	貯槽内で貯蔵・保管	①貯槽の液位監視 ②漏洩検知装置の監視 ③高性能マノメータによる 液位確認 ④実在庫量の確認	①2時間ご とにデー タ採取 ②連続監視 ③月例 ④毎年	無 (プルトニ ウム転換技 術開発施設 にて粉体に 転換予定)
		硝酸ウラニル溶液 (液体)	U	貯槽内で貯蔵・保管	①現場巡視（液位確認、貯 槽の健全性を確認） ②実在庫量の確認 ③供用期間中の検査（肉厚 測定、汚染検査）	①毎日 ②毎年 ③1回/ 3年	無 (脱硝施設 にて粉体に 転換予定)
		三酸化ウラン粉末 (粉体)	U	三酸化ウラン循環容器内に貯蔵・保管	①現場巡視（容器の健全性 を確認） ②実在庫量の確認 ③容器の健全性確認（汚染 検査）※②に合わせ実 施	①毎日 ②毎年 ③毎年	有
		二酸化プルトニウ ム二酸化ウラン混 合酸化物（粉体）	Pu, U	粉末を粉末缶に充填し、粉末缶を貯蔵容器 に収納して保管。貯蔵容器は施設内の貯蔵 ホルルで貯蔵・保管	①貯蔵容器は抜き取りで実在 庫量の確認 ②貯蔵容器の健全性確認 (汚染検査) ※①に合わせ て選定された容器に対して 実施 ③貯蔵ホルルの健全性確認	1回/年	無 (軽水炉 Puに関し ては払出を 継続し、そ の他は継続 して貯蔵)
プルトニウム転換 技術開発施設（P CDF）	核燃料物質	硝酸ウラニル溶液 (液体)	U	貯槽内で貯蔵・保管	①現場巡視（液位確認、貯 槽の健全性を確認） ②実在庫量の確認 ③供用期間中の検査（外観 検査）	①毎日 ②毎年 ③1回/ 3年	無 (粉体に転 換予定)
		金属（ウラン）、固 体（粉末、結晶 体）、液体	Pu, U	核燃料物質の種類（分析試料、標準試料 等）、核種、重量、性状、使用状況などに 応じた容器（材質；ガラス、金属等）に収 納し、使用状況に応じグローブボックス、 フード、金庫等に保管	主たる保管容器又は外保管 容器の外観点検	2回以上/ 年	有

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
ウラン脱硝施設(DN)	核燃料物質	硝酸ウラニル溶液(液体)	U	貯槽内で貯蔵・保管	①現場巡視(液位確認, 貯槽の健全性を確認) ②実在庫量の確認 ③供用期間中の検査(肉厚測定, 汚染検査)	①毎日 ②毎年 ③1回/3年	無 (粉体に転換予定)
ウラン貯蔵所 第二ウラン貯蔵所 第三ウラン貯蔵所	核燃料物質	三酸化ウラン粉末(粉体)	U	粉末を三酸化ウラン容器に収納し, 各施設(ウラン貯蔵所, 第二ウラン貯蔵所, 第三ウラン貯蔵所)の貯蔵室にて貯蔵・保管	①現場巡視(容器の健全性を確認, 第三ウラン貯蔵所は貯蔵ホールの健全性を確認) ②実在庫量の確認(抜き取りで実施) ③容器の健全性確認(汚染検査) ※②に合わせて選定された容器に対して実施	①毎日 ②毎年 ③毎年	無
分析所	核燃料物質	金属, 固体(粉末, 結晶体等), 液体	Pu, U	核燃料物質の種類(分析試料, 標準試料等), 重量, 性状, 使用状況などに応じた容器(材質: ガラス, ポリエチレン, 金属等)に収納し, 使用状況に応じセル, グローブボックス, フード, 金庫等に保管	主たる保管容器又は外保管容器の外観点検	2回以上/年	有
	放射性同位元素	液体, 乾固物	Am, Np, Cm	放射性同位元素の使用状況, 量などに応じた貯蔵容器(材質: ガラス, ポリエステル等)に収納し, 貯蔵箱内に保管	主たる貯蔵容器又は外貯蔵容器の外観点検(気密状態及び汚染の有無)	2回以上/年	有
ガラス固化技術開発施設(TVF)	核燃料物質	固体(結晶体(ブルトニウム)), 液体などの標準試料	Pu, U	標準試料の容量, 性状, 使用状況などに応じた容器(材質: ガラス, 金属等)に収納し, 使用状況に応じセル, グローブボックス, 金庫等に保管	主たる保管容器又は外保管容器の外観点検	2回以上/年	有
ブルトニウム燃料第一開発室	核燃料物質	固体(酸化物)	Pu, U	金属容器に収納した核燃料物質をポリ塩化ビニール(PVC)バッグで包蔵	PVCバッグ及び金属容器の外観を目視点検	1回以上/年	有
ブルトニウム燃料第二開発室	核燃料物質	固体(酸化物) 核燃料物質付着物(可燃物, 難燃物, 不燃物)	Pu, U	金属容器に収納した核燃料物質をポリ塩化ビニール(PVC)バッグで包蔵 ドラム缶, ミニコンテナ	PVCバッグ及び金属容器の外観を目視点検 容器の外観検査(さび, 腐食, 変形等)	1回以上/年 1回/月	有 無

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無	
		性状	主な核種		内容	頻度		
プルトニウム燃料 第三開発室	核燃料物質	粉末, ペレット	Pu, U	搬送容器に収納し, 中間保管設備(原料保管設備(グローブボックス), 粉末保管設備(グローブボックス)及びペレット保管設備(グローブボックス))にて保管している。 ※核燃料物質に有機物が混在しているものがあるが, ガス発生のおそれがないことを確認済み。また, 今後, 改めて内容物を確認し, 安定化処理を検討する。取扱い時はグローブボックスを使用する。	点検不要 (密封容器ではないことから, 内圧上昇はなく, 常時負圧であるグローブボックス内保管であるため)	/	有	
		固体(酸化物), 液体	Pu, U	(1)ガラス製もしくはプラスチック製バイアル瓶, またはガラス製のアンブル瓶に収納した核燃料物質をポリ塩化ビニル(PVC)バッグで二重に包蔵し, 金属容器へ収納 (2)核燃料物質(金属)をPVCバッグで二重に包蔵し, 金属容器へ収納	PVCバッグ及び金属容器の 外観点検及び汚染検査	1回/半年	有	
		固体(酸化物)	Pu, U	必要に応じて熱処理等を実施後, ステンレス鋼製貯蔵容器に密封	無し (本貯蔵容器は, ステンレス鋼製の堅固な容器であり, 核燃料物質と直接触れる内容器にはアルミ製の容器を使用していることから, 腐食などの化学的反応が起きにくい。そのため, 点検を実施していない。今後は, 新たに定めた管理基準に基づき, 点検を実施する予定。)	/	/	有
		酸化物等	Pu, U	貯蔵庫内貯蔵	貯蔵庫及び容器の外観点検並びに汚染検査	1回/月	有	
高レベル放射性物質 研究施設(CPF)	核燃料物質	酸化物等	U	貯蔵庫内貯蔵	貯蔵庫及び容器の外観点検並びに汚染検査	1回/月	有	
		液体(硝酸溶液等)	Sr-90, C-14等	貯蔵箱内貯蔵	外観, 汚染検査	1回/月	有	
	ガラス固化体	Cs-137, Np-237, Cm-244等	貯蔵ピット内貯蔵(セル内)	外観	1回/月	無		

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
応用試験棟	核燃料物質	酸化物, ADU, 硝酸塩, フッ化物, 有機物, 塩類, リン酸塩	U	金属, ポリ, ガラス容器に保管	貯蔵容器外観(破損, 変形, 腐食)	1回/月	有(一部)
	核燃料物質	酸化物, 硝酸塩	U	金属, ポリ, ガラス容器に保管	貯蔵容器外観(破損, 変形, 腐食)	1回/月	有(一部)
	放射性同位元素	金属, 酸化物, 硝酸塩	Th	金属, ガラス容器に保管	貯蔵容器外観(破損, 変形, 腐食)	1回/月	無
第2ウラン貯蔵庫	放射性同位元素	硝酸溶液	Tc-99	ポリ容器に入れて保管	①保管庫の異常の有無 ②貯蔵容器の破損・変形・腐食の有無 ③容器の種類, RIの数量, 標識の確認	①1回/月 ②1回/月 ③1回/6か月	無
	核燃料物質	UF ₆ , UO ₂ (NO ₃) ₂ , UF ₆ ・Al ₂ O ₃ , UO ₂ , UF ₄ , UO ₂ F ₂ , U ₃ O ₈	U	・UF ₆ については, シリンダ又はコールドトランプに封入し, 貯蔵している。 ・他については, ポリ容器等に収納したものをドラム缶に封入し, 貯蔵している。	外観点検 ・損傷の有無 ・バルブ異常の有無	1回/日	無
地層処分放射化学 研究施設	放射性同位元素	無機溶液, 有機溶液, 蒸発乾固試料	C-14, Cs-137, Pb-210, Np-237, Am-241	ふたをして貯蔵箱に保管	目数, 試料番号の記載, RI標識の貼付	1回/3月	有
	核燃料物質	固体	U	ポリエチレン容器で貯蔵している。	外観検査・養生の異常	2回/年	無
安全管理棟	核燃料物質	固体, 液体	Pu, U	ポリエチレン, テフロン又はガラス容器で貯蔵している。	外観検査・養生の異常	2回/年	有
	放射性同位元素	液体	Sr-90, Am-241, H-3	ガラス瓶又はポリエチレン瓶に入れ, さらに吸収剤を敷いた鉛製容器に収納している。	貯蔵容器に亀裂, 破損等の無いことを目視にて点検する。	2回/年	有
計測機器校正施設	放射性同位元素	希ガス(サブマージョン)	Kr-85	ガラスアンプルに封入された状態で貯蔵箱に収納している。	貯蔵箱の外観検査及び保量の確認を行う。	2回/年	有

機構大洗

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
JMTR 原子炉建家 (CF室)	核燃料物質	固体、その他雑品 目(非破壊検査用板 状試料(AI合金の ミニプレート))	U	核燃料物質保管庫（貯蔵設備）に保管	①柵卸し ②核燃料物質の容器等の外 観確認 ③核燃料物質保管庫等の点 検	1回/年	無
JMTR 居室実験室建 家（測定室）	放射性同位元素	単体（金属）	Sc-46, Mn-54, Co-58, Co-60, Ag-110m, Ta-182, Au-198	貯蔵容器に入れ貯蔵箱にて保管	①放射性同位元素の保管状 況 ②貯蔵箱の標識のはく離, 汚損等の有無 ③貯蔵箱扉の破損等の有無 ④貯蔵箱の施錠の可否	1回/年	無
高速実験炉 「常陽」	放射性同位元素	ガス	Kr-85	ガラス製アンブレに封入し、クッション材を 介して鉛の内張りをした鉄製容器に保管	数量、保管状況	2回/年	有
ホットラボ	核燃料物質	固体、粉体 (U ₂ 等 のウラン酸化物 等)	U	セル内貯蔵，保管庫貯蔵	①柵卸し ②核燃料物質の容器等の外 観確認 ③核燃料物質保管庫等の点 検	1回/年	無
燃料研究棟	放射性同位元素	固体（ステンレス 鋼等の合金等）	Co-60, Fe-59	セル内貯蔵	①柵卸し ②放射性同位元素の容器等 の外観確認	1回/年	無
	核燃料物質	プルトニウム化合 物，雑品目(いろいろ ろな化学的形態の 物質)，金属，二 酸化物，ジルコニ ウム合金，酸化 物，窒化物，炭化 物	Pu, U, Th	プルトニウム・濃縮ウラン貯蔵容器に収納し プルトニウム・濃縮ウラン貯蔵棚に保管 ※事故が発生しているものがある。それらに 有機物が混在しているものがある。それらに ついては，今後，安全対策を講じた上で内容 物を確認し，安定化処理を検討する。取扱い 時にはグローブボックス又はセルを使用す る。	外観検査	1回/年 作業の 都度	無
	核燃料物質	雑品目(いろいろな 化学的形態の物 質)，二酸化物，炭 窒化物，金属，炭 酸化物，酸化物，ウ ラン化合物，トリ ウム化合物	U, Th	天然ウラン・劣化ウラン貯蔵箱に保管	外観検査	1回/年 作業の 都度	無

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
燃料研究棟 (続き)	放射性同位元素	酸化物, 窒化物, 金属	Np-237	貯蔵容器に収納	外観検査 (貯蔵容器: 種類 及び個数, 構造及び材料, 標識)	2回/年	無
				容器に直接核燃料物質を収納し, 貯蔵ピット に保管	外観検査	1回/年 作業の 都度	有
				金相試料をアルミニウム容器に収納し, 貯蔵 ピットに保管	外観検査	1回/年 作業の 都度	有
				ガラス容器に核燃料物質を収納し, 貯蔵ピッ トに保管	外観検査	1回/年 作業の 都度	有
				容器に直接核燃料物質を収納し, 鉄製保管庫 に収納	外観検査	1回/年 作業の 都度	有
				ポリ袋に核燃料物質を収納し, 鉄製保管庫に 収納	外観検査	1回/年 作業の 都度	有
				金属製の密閉容器内にPVCバッグ, 試料 収納容器 (金属)	外観検査, 固定ボルト検 査, 汚染検査, 線量率測定	1回/年	無
				ステンレス鋼製容器又はガラス製容器に収納 し, 貯蔵箱に収納	外観検査	2回/年	無
				金属容器に収納して保管	目視点検	1回/年	有
				金属製容器に収納し, 貯蔵施設に保管	容器外観検査, 帳簿との照 合	1回/年	有
照射燃料試験施設 (AGF)	核燃料物質	酸化物, 窒 化物 (固体, 粉 体)	Mn-54, Fe-55, Co-58, Co-60, Ni-63	金属製容器又はガラス製容器に収納し貯蔵箱 に保管	容器外観検査, 帳簿との照 合	1回/年	有
				ガラス製バイアル瓶に入れ, PP製容器に封 入し, 鉄製保管箱に貯蔵	数量, 保管状況	1回/年	有
				ガラス又はPP製バイアル瓶に入れ, PP製容 器に封入し, 鉄製保管箱に貯蔵	数量, 保管状況	2回/年	有
照射燃料集合体試 験施設 (FMF)	核燃料物質	酸化物, 金属, 窒 化物 (固体)	Pu, U	金属容器に収納して保管	目視点検	1回/年	有
				金属製容器に収納し, 貯蔵施設に保管	容器外観検査, 帳簿との照 合	1回/年	有
第2照射材料試験 施設 (MMF-2)	放射性同位元素	単体, 化合物, 混 合物 (固体), 塩化 物 (液体)	Pu, U	ガラス製バイアル瓶に入れ, PP製容器に封 入し, 鉄製保管箱に貯蔵	数量, 保管状況	1回/年	有
				ガラス又はPP製バイアル瓶に入れ, PP製容 器に封入し, 鉄製保管箱に貯蔵	数量, 保管状況	2回/年	有
ナトリウム分析室	放射性同位元素	液体 (水溶液)	Nb-93m, Na-22				

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
燃料溶融試験試料 保管室(NUSF)	核燃料物質	固体(酸化物)	U	容器等に封入密封した状態で、試料貯蔵室内に設備されている鋼板製貯蔵庫に貯蔵される。	鋼板製貯蔵庫及び容器等の表面の汚染の有無、容器等の外観目視点検	1回/年	無
重水臨界実験装置 (DCA)	核燃料物質	酸化物	Pu, U	Uペレットについては、容器に入れビニールパックで溶封したもの、Puペレットについては、ビニールパックで溶封し格納容器に入れたものを、を燃料貯蔵庫に保管している。	Uペレットについては容器を封入したビニールパック、Puペレットについては格納容器の外観目視点検(全数)及びこれら表面の汚染チェック(抜き取り)	1回/年	無
除染施設	放射性同位元素	液体(水溶液)	Co-60, Cs-134, Cs-137	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有
除染処理試験棟	放射性同位元素	液体(水溶液)	Mn-54, Co-60, Cs-134, Cs-137, Pm-147	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有
廃液処理棟	放射性同位元素	液体(水溶液)	H-3, Sr-90	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有
管理機械棟	放射性同位元素	液体(有機溶液)	C-14	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有
		液体(水溶液)	H-3, C-14, Co-60, Ni-63, Sr-90, Cs-134, Cs-137	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有
		液体(有機溶液)	C-14	容器に封入し、貯蔵箱に貯蔵	貯蔵箱及び貯蔵容器等の点検	2回/年	有

量研機構那珂

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
JT-60 実験棟	放射性同位元素	黒鉛(固体)、金 属(固体：放射化 物)、酸化物	H-3, Co-60 他 14 核種	貯蔵容器(鋼製容器(ドラム缶))に収納し、貯蔵室内に保管	構造及び標識について目視 確認	1回/月	有

原電(東海発電所, 東海第二発電所)(該当なし)

住友金属鉱山（該当なし）

JCO

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
第2管理棟	核燃料物質	固体（粉状，粒状の酸化物）	U	容器に封入し，耐火性，耐衝撃性，耐食性を有する保管庫に保管	①巡視点検 ②実在庫量の確認	①出勤日 ②1回/ 年	有

三菱原燃

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
転換工場	核燃料物質	粉末（ADU, UO ₂ , U ₃ O ₈ , UF ₄ 粉末等）	U	<ul style="list-style-type: none"> 保管容器に核燃料物質を収納する場合には，粉末の性状毎に充填量を定め，秤量を行った後，重量を表示するように定めている。 また，保管容器は，性状毎に収納する棚等を定めており，さらに移動する際は，使用する台車も指定している。 	著しい変形，割れ及びびゅうラの飛散漏洩がないか外観（目視）点検している。	1回/ 日 以上	有
成型工場		粉末（UO ₂ , U ₃ O ₈ 粉末等）					
第2核燃料倉庫		粉末（UO ₂ , U ₃ O ₈ 粉末等）					
第3核燃料倉庫		粉末（UO ₂ , U ₃ O ₈ 粉末等）					
シンダダ洗浄棟		粉末（UF ₄ 粉末等）					

積水メディカル

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
第1実験棟貯蔵施設	放射性同位元素	固体（有機化合物又はその塩） 液体（エタノールなどの有機溶媒又は水） 液体（水）	H-3, C-14 I-125	貯蔵室内デシケーター，冷蔵庫，冷凍庫内	在庫の棚卸し	1回/ 年	有
				第3実験棟保管廃棄施設内ポリタンク	在庫の棚卸し	4回/ 年	無

東大（該当施設なし）

東北大

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
研究棟	放射性同位元素	固体, 粉末, 液体	Na-22, Mn-54, Fe-55	ステンレス容器等の貯蔵容器に入れて貯蔵施設で保管	貯蔵施設の閉鎖のための設備及び貯蔵容器等の状況	2回/年	有
ホットラボ実験棟	核燃料物質	固体(金属, 酸化物)	U, Th	ステンレス容器等の貯蔵容器に入れて貯蔵施設で保管	目視確認及び員数勘定等	1回/年	有
	放射性同位元素	固体, 粉末, 液体	Mn-54, Fe-55, Co-60	ステンレス容器等の貯蔵容器に入れて貯蔵施設で保管	貯蔵施設の閉鎖のための設備及び貯蔵容器等の状況	2回/年	有
アクチノイド元素 実験棟	核燃料物質	固体(金属, 合金, 酸化物, 窒化物, 硝酸塩), 液体(硝酸塩, 酸化物)	Pu, U, Th	ステンレス容器等の貯蔵容器に入れて貯蔵施設で保管 ※一部, エポキシ樹脂で固定されたPuがあるが, 取扱時にはグローブボックスを使用する。	目視確認及び員数勘定等	1回/年	有
	放射性同位元素	固体, 粉末, 液体	Np-237, Am-241	ステンレス容器等の貯蔵容器に入れて貯蔵施設で保管	貯蔵施設の閉鎖のための設備及び貯蔵容器等の状況	2回/年	有

日本核燃

施設(建屋)名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
ホットラボ施設	核燃料物質	固体, 粉末(全て安定な酸化物の状態)	Pu, U, Th	試料毎に容器に収納し, 4箇所の貯蔵施設に保管(1箇所は未照射燃料専用)	社内核燃料物質棚卸時に試料容器のID確認	1回/年	有
	放射性同位元素	固体, 液体	Co, Ni, Fe, Mn等	試料毎に容器に収納し, 13箇所の貯蔵場所に保管 ・固体 ・液体	社内試料棚卸時に試料を確認	1回/年	有
ウラン燃料研究棟	核燃料物質	固体, 液体(水溶液)	U	容器外を汚染する恐れのある場合は密閉構造。ポリ製, ガラス製又は金属製。 ・液体 こぼれにくく, 液体が浸透しにくい構造。ポリ製, ガラス製又は金属製。 容器に亀裂, 破損または腐食を生じるおそれのあるものには受皿, 吸収材を備える。	貯蔵容器に著しい変形・損傷のないことを目視確認する。	1回/年	有

核管センター

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
新分析棟	核燃料物質	金属酸化物	Pu, U	金属又は酸化物の Pu, U, Pu+U の保管方法は以下のとおり ①U：ガラス瓶又はポリ瓶に封入 ②Pu：アンプル瓶又はガラス瓶に封入後、ビニールバッグで2重密封し金属容器に封入 ③ Pu+U：ガラス瓶に封入後、ビニールバッグで2重密封し、金属容器に封入	収納した瓶又は金属容器の ①外観の目視点検, ②汚染検査	1回/年	有
		セメント固化物	U	Uの入ったポリ瓶にセメントを加えて固化し、ビニールバッグ1重で密封	ビニールバッグの ①外観の目視点検 ②汚染検査	1回/年	無
		硝酸塩固化物	Pu, U	Pu+Uの固化物をポリ瓶に封入後、ビニールバッグで2重密封し、金属容器に収納	収納した金属容器の ①外観の目視点検 ②汚染検査	1回/年	無

原燃工

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
加工工場	核燃料物質	酸化物粉末 ペレット	U	粉末, ペレットの一部：水密の粉末貯蔵容器にて保管 ペレット：ペレット貯蔵容器にて保管	保管時の点検項目は、外観 (貯蔵容器に入れる際に、 形態を確認してデータを登録する)	1回/日 ※操業時	有
原料貯蔵庫		酸化物粉末 ペレット	U	粉末, ペレットの一部：水密の粉末貯蔵容器にて保管		1回/日 ※操業時	有
HTR燃料製造施設		酸化物粉末, 酸化物粒子, ADU粉末, ペレット, 金属	U, Th	水密の粉末貯蔵容器にて保管		1回/日 ※操業時	有

日揮

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状 ※ 把握していない 場合はその理由	主な核種		内容	頻度	
第2研究棟	放射性同位元素	水溶性	Co-60, Cs-137, C-14	バイアルビンへ封入し保管庫で貯蔵	目視点検	1回/年	有

三菱マテリアル

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無
		性状	主な核種		内容	頻度	
開発試験第I棟	核燃料物質	酸化物, 窒化物, フッ化物, ウラニル水溶液, 金属ウラン	U, Th	貯蔵棚及び貯蔵箱を有し材質は鉄鋼など(貯蔵箱は鉛10cm厚)の不燃材とし、非管理区域に面する貯蔵棚の背面には鉄板(15cm厚)を設置している。収納する容器は粉末については飛散漏洩のない構造とする。貯蔵室及び貯蔵棚、貯蔵箱は施錠管理とする。	・員数 ・化合物重量測定 ・容器の目視点検	1回/年	有
開発試験第II棟	核燃料物質	酸化物, フッ化 物, ウラニル水溶液, 硝酸塩	U	貯蔵はドラム缶及び貯蔵箱で行い、その容量は(ドラム缶200ℓ容量)40本分を有する。室内にはドラム缶移動用門型クレーン(つり上げ荷重1ton)を装備する。貯蔵箱の材質については鉄鋼などの不燃材とし、収納する容器は粉末については飛散漏洩のない構造とする。貯蔵室及び貯蔵箱は施錠管理とする。	・員数 ・化合物重量測定 ・容器の目視点検	1回/年	有
開発試験第IV棟	核燃料物質	酸化物, ウラニル水溶液	U, Th	貯蔵は貯蔵箱で行い、材質については鉄鋼などの不燃材とし、収納する容器は粉末については飛散漏洩のない構造とする。貯蔵室および貯蔵箱は施錠管理とする。	・員数 ・化合物重量測定 ・容器の目視点検	1回/年	有
	放射性同位元素	液体	Co-60等	構造は外側鉄鋼材の不燃材とし、鉛の内張(2cm, 10cm厚)を有する貯蔵箱に入れて貯蔵室で保管。貯蔵室および貯蔵箱は施錠管理とする。	・施錠 ・種類 ・数量 ・外観(床、壁、貯蔵箱、貯蔵容器、標識)	・日常 ・1回/月 ・1回/6ヵ月	有

NDC

施設（建屋）名	許可区分	内容物		貯蔵・保管の方法	点検		今後の使用 予定の有無			
		性状	主な核種		内容	頻度				
燃料ホットラボ施設	核燃料物質	固体（酸化物）， 粉体（酸化物）	Pu, U	金属製容器（100A缶）に封入し、プールの試験後試片保管ラックに保管している。 ※一部核燃料物質をエポキシ樹脂に埋め込んだものがあるが、取扱い時にはセルを使用する。	員数、容器の健全性	1回/年	有			
				金属製容器又はポリ容器等に封入し、機器分解室内の未照射核燃料の貯蔵箱に保管している。				員数、容器の健全性	1回/年	有
				金属製容器に封入し、No.1セル内のストレージピット、プール内の廃棄物保管ラック貯蔵エリアに保管している。						
ウラン実験施設	放射性同位元素	固体（酸化物） 粉体（酸化物）	Co-60	金属製容器又はポリ容器等に封入し、機器分解室内の貯蔵箱に保管している。	員数、容器の健全性	1回/年	有			
				金属製容器に封入し、ウラン貯蔵庫内のウラン容器保持架台に保管している。				員数、容器の健全性	1回/年	有
				金属製容器、ポリ容器又はガラス容器に封入し、天然ウラン・劣化ウラン貯蔵室内の貯蔵棚及び濃縮ウラン貯蔵室内の貯蔵棚に保管している。						
燃料実験施設	核燃料物質	固体（酸化物）， 粉体（酸化物）， 液体（酸溶液）	U, Th	金属製容器又はポリ容器等に封入し、濃縮ウラン貯蔵室内の貯蔵箱に保管している。	員数、容器の健全性	1回/年	有			
				金属製容器又はポリ容器等に封入し、濃縮ウラン貯蔵室内の貯蔵箱に保管している。				員数、容器の健全性	1回/年	有
				金属製容器に封入し、No.1セル内のTP貯蔵箱に保管している。						
材料ホットラボ施設	放射性同位元素	固体（酸化物）， 液体（Na化合物）	Co-60, I-131	金属製容器又はポリ容器又はガラス瓶等に封入し、RI保管室内の鉄製保管箱又は鉛製保管箱に保管している。	員数、容器の健全性	1回/年	有			
				金属製容器に封入し、RI保管室内の鉄製保管箱又は鉛製保管箱に保管している。						

日本照射（該当なし）

放射性固体廃棄物の保管・管理状況

【別表 8】

(平成 29 年 9 月 30 日現在)

機構原科研

保管廃棄物の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
第 1 保管 廃棄施設	保管廃棄施設・L	不燃	圧縮体, セメント固化体, 直接保管体等	56 年間	施設外観の目視確認 (週 1 回) 保管廃棄体の保管状況の目視確認 (ピ ット全体の 10%以上を年 1 回実施す る。)	52,817 本	54,700 本	
	保管廃棄施設・M-1	(一部可 燃: 焼却処 理設備が運 転停止中の ため, 可燃 物をドラム 缶に収納し て, 保管廃 棄施設で一 時保管)		53 年間		3,646 本	3,950 本	
	保管廃棄施設・M-2		56 年間	616 本	700 本			
	保管廃棄施設・NL		39 年間	12,719 本	17,000 本	別紙参照		
第 2 保管 廃棄施設	廃棄物保管棟 I		圧縮体, セメント固化体, アスファルト固化体及び直 接保管体等	41 年間	施設外観の目視確認 (週 1 回) 保管廃棄体の保管状況の目視確認 (建 物内部を年 1 回実施する。)	15,574 本	18,000 本	
	廃棄物保管棟 II			40 年間		21,585 本	23,000 本	
第 1 保管 廃棄施設	解体分別保管棟保管室			29 年間		21,871 本	22,000 本	

機構原科研 別紙

減容の取組状況

- 放射性廃棄物の処理
原子力科学研究所では、各施設から発生する放射性固体廃棄物を放射線の種類、放射線レベル及び材質により分類し、その分類に応じた処理を行う。放射性固体廃棄物は、可燃性廃棄物又は不燃性廃棄物に大別する。
このうち、紙、布等の可燃性廃棄物については、第 1 廃棄物処理棟の焼却炉により焼却処理し、約 150 分の 1 に減容する。なお、耐震評価の結果により、新規制基準適合確認が終了するまで運焼却処理設備の運転を休止しており、可燃性廃棄物は保管廃棄施設で一時的保管している。当該処理設備については、維持管理を行いつつ、適合確認に向けて耐震補強等を行う予定である。
不燃性廃棄物については、タンク等の大型廃棄物を解体分別保管棟の解体室において、その他の廃棄物を減容処理棟での前処理により材質別に分別した後に、減容処理棟において高圧圧縮、焼却又は溶融により全体として約 3 分の 1 に減容する。
また放射線レベルが比較的高い圧縮可能な廃棄物については、第 2 廃棄物処理棟の圧縮処理装置により圧縮することにより、約 3 分の 1 に減容する。
高減容処理施設では、平成 11 年 11 月から平成 29 年 9 月までの期間において、約 15,200 本相当の大型廃棄物の解体分別を行い、また、不燃性廃棄物については、平成 17 年 9 月から平成 29 年 9 月までの期間において、前処理及び高圧圧縮処理により約 2,100 本相当の廃棄物の減容を行った。
- 日本アイソトープ協会への返還
日本アイソトープ協会からの委託により、原子力科学研究所が受け入れ、処理し、保管していた放射性廃棄物約 16,000 本分について、発元である日本アイソトープ協会に返還を行っている。これにより、保管余裕量が増加し、保管能力に達するのを回避することができる。
返還は平成 25 年 11 月から開始し、平成 29 年度は約 1,232 本分の返還を予定している。

機構サイクル研

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 ・ハル貯蔵庫 (R031, R032) [湿式セル] ・予備貯蔵庫 (R030) [乾式セル] ・汚染機器類貯蔵庫 (R040~R046) [乾式セル]	S50.8	不燃	ハル, フィルタ類	40年	<ul style="list-style-type: none"> ITVによるセル内点検 (R030, R031, R032) (1セル: 1回/3年) 計器による冷却水の水位とセル内温度の確認 (R031, R032) (1回/月) 指定可燃物保有数量の確認 (R030) (1回/6ヶ月) 地下浸透水の検査 (1回/月) 目視による建家の健全性確認 (1回/月, 1回/年) 放射線管理状況の確認 (1回/月) 	4,267本	6,400本	
		可燃	廃ジャグ			(2,884本)	(4,000本)	
		可燃	廃ジャグ			(1,143本)	(2,000本)	
						(240本)	(400本)	
第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 ・湿式貯蔵セル (R003, R004) ・乾式貯蔵セル (R002)	H2.5	不燃	ハル, フィルタ類	27年1か月	<ul style="list-style-type: none"> ITVによるセル内点検 (R002, R003, R004) (1セル: 1回/3年) 計器による冷却水の水位及び温度の確認 (R003, R004) (1回/月) 地下浸透水の検査 (1回/月) 目視による建家の健全性確認 (1回/月, 1回/年) 放射線管理状況の確認 (1回/月) 	2,492本	3,920本	
		不燃	雑固体, フィルタ類			(1,659本)	(2,940本)	
						(833本)	(980本)	
第一低放射性固体廃棄物貯蔵場	S60.7	不燃	金属, コンクリート等	40年2か月	<ul style="list-style-type: none"> 目視による腐食状況の点検 (1回/月, 1回/年) 目視によるはい付け状況の点検 (1回/月, 1回/年) 地下浸透水の検査 (1回/月) 目視による建家の健全性確認 (1回/月, 1回/年) 放射線管理状況の確認 (1回/月) 	33,135本	34,000本RI ゴム手袋の焼却処理	
		可燃	紙, 布等					
第二低放射性固体廃棄物貯蔵場	S54.6	不燃	金属, コンクリート等	39年	<ul style="list-style-type: none"> 目視による腐食状況の点検 (1回/月, 1回/年) 目視によるはい付け状況の点検 (1回/月, 1回/年) 地下浸透水の検査 (1回/月) 目視による建家の健全性確認 (1回/月, 1回/年) 放射線管理状況の確認 (1回/月) 	11,578本	12,500本	
		可燃	紙, 布等					

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
アスファルト固化体貯蔵施設 ・貯蔵セル (R051, R052, R151, R152)	S57. 10	不燃	アスファルト固化体, プラスチック固化体	35年	・セル内監視カメラによるドラム缶の保管状態の確認(1回/日) ・セル内監視カメラによる貯蔵セルの健全性確認(1セル:1回/4年) ・目視による建家の健全性確認(1回/年) ・放射線管理状況の確認(1回/月)	14,582本 (アスファルト固化体: 13,754本) (プラスチック固化体: 828本)	15,400本	
第二アスファルト固化体貯蔵施設 ・貯蔵セル (R251, R151, R051)	H1. 1 *1	不燃	アスファルト固化体, プラスチック固化体, 手袋, ウェス, 解体機器等	28年8か月	・セル内監視カメラによるドラム缶の保管状態の確認(1回/日) ・セル内監視カメラによる貯蔵セルの健全性確認(1セル:1回/3年) ・目視による建家の健全性確認(1回/年) ・放射線管理状況の確認(1回/月)	17,216本 (アスファルト固化体: 16,213本) (プラスチック固化体: 984本) (その他の廃棄物: 19本)	30,240本	
ガラス固化体技術開発施設 ・保管セル (R002)	H7. 2	不燃	ガラス固化体	22年7か月	・冷却空気中の放射能濃度の確認, 冷却空気風量の確認, 保管セル天井コンクリートの温度の確認(1回/日) ・ITVによる保管ピットの健全性確認, 目視による建家の健全性確認(1回/年)	306本	420本	
プルトニウム廃棄物貯蔵施設	S56. 3	可燃 不燃	紙布類, プラスチック類, 塩化ビニル類, ゴム類, 金属類, フィルタ類, その他	44年2か月	・月例点検(目視点検/月) 施設の健全性, 容器の健全性, 容器の保管状態 ・年次点検(目視点検/年) 施設の健全性, 容器の健全性	917本	6,000本	放射性固体廃棄物等の低減化活動を継続するとともに, 啓蒙活動キャンペーンを設定し, 看板の掲示や低減化だよりの発行等を実施している。
第二プルトニウム廃棄物貯蔵施設	H11. 6	可燃 不燃		51年7か月		約28,244本	30,000本	
プルトニウム燃料第二開発室 (固体廃棄物保管室)	H23. 7	可燃 不燃		6年2か月		約331本	1,560本	
高レベル放射性物質研究施設 の付属のB棟 B-9室	H16. 6. 28	可燃, 難燃, 不燃 (R I)	金属類, ゴム類, プラスチック類等	41年	目視による廃棄物容器の外観確認 (1回/日, 1回/月)	50本	141本	放射性固体廃棄物の発生量をできるだけ少なくするよう努めている。
高レベル放射性物質研究施設 の付属のB棟 B-11室		保管なし	保管なし	—	—	0本		

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
高レベル放射線物質研究施設の付属のB棟 B-17室		難燃, 不燃 (R I)	金属類, ゴム類, プラスチック類等	13年	目視による廃棄物容器の外観確認 (1回/日, 1回/月)	3本	15本	
応用試験棟 廃棄物保管室	S55. 3. 10	可燃, 難燃, 不燃 (R I)	金属類, ゴム類, プラスチック類等	45年	目視による廃棄物容器の外観確認 (1回/日, 1回/月)	72本	108本	放射性固体廃棄物の発生量を可能な限り低減。
高レベル放射線物質研究施設 廃棄物貯蔵庫	S57. 1 (ホット試験開始)	低レベル (A) 不燃	塩ビ, ポリ製品, ゴム類, 金属類, その他	31年9ヶ月	目視, ITV (日常1回/日, 月例1回/月, 年次1回/年)	180本	187本	
		不燃 (R I)						
高レベル放射線物質研究施設 廃棄物倉庫(1), (2)	S57. 1 (ホット試験開始)	低レベル (B) 可燃	紙, 布類, ポリ製品, その他	31年9ヶ月	目視 (日常1回/日, 月例1回/月, 年次1回/年)	83本	575本	放射性固体廃棄物の発生量を可能な限り低減。
		低レベル (B) 不燃						
高レベル放射線物質研究施設 廃棄物倉庫(2)	S57. 1 (ホット試験開始)	可燃 (R I)	紙, 布類, ポリ製品, その他	—	—	0本		
		不燃 (R I)						
ウラン系廃棄物貯蔵施設	S58. 11	可燃	酢酸ビニル類	46年3ヶ月	目視による廃棄物容器の外観確認 (日常: 1回/日, 月例: 1回/月, 年次: 1回/年)	8,921本	15,000本 (200Lドラム缶換算)	使用済みフィルタの圧縮減容処理を実施
		不燃	土砂・コンクリート類, 金属類					
第2ウラン系廃棄物貯蔵施設	H15. 7	可燃	木片類, 酢酸ビニル類	46年6ヶ月	—	25,434本	30,600本 (200Lドラム缶換算)	
		不燃	金属類, 土砂・コンクリート類					
地層処分放射線化学研究施設 (クオリティ) 固体廃棄物貯蔵室	H11. 8. 18	可燃 (R I)	紙, 布, 木片, ゴム類, プラスチック類, 酢ビ類	17年5ヶ月	施設・設備容器の健全性点検及び廃棄物の保管状態 (1回/月)	148本	1,000本 (200Lドラム缶換算)	管理区域内への物品等の持ち込みを制限し, 放射性固体廃棄物の発生量をできるだけ少なくするように努めている。
		不燃 (R I)	金属類, 塩ビ類, ガラス類, 土砂類, HEPAフィルタ類	14年6ヶ月		34本		
安全管理棟	S52. 6	可燃, 難燃, 不燃	紙・布類, ゴム類, プラスチック類, 金属類, ガラス類	—	—	0本	15本	

*1 平成元年1月よりアスファルト固化体及びプラスチック固化体の貯蔵施設として供用を開始。平成18年12月にその他の廃棄物を保管できるよう保安規定を変更した。

機構大洗

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
固体集積保管場Ⅰ	S46.12.25	不燃	放射化金属廃棄物	47年	・日点検 (1回/日) ・外観, 線量測定 (2回/年)	10,534本	19,900本	圧縮処理により減容済
固体集積保管場Ⅱ	S54.10.20	不燃	放射化金属廃棄物, 不燃物の圧縮物, 焼却灰の固化物, アスファルト固化物, セメント固化物	47年	・日点検 (1回/日) ・外観, 線量測定 (2回/年)	8,963本	9,310本	焼却処理, 圧縮処理により減容済
固体集積保管場Ⅲ	H1.11.15	不燃		29年	・日点検 (1回/日) ・外観, 線量測定 (2回/年)	5,875本	6,000本	
固体集積保管場Ⅳ	H14.6.3	不燃	放射化金属廃棄物, 不燃物の圧縮物, 焼却灰の固化物, アスファルト固化物, セメント固化物, 厚肉の配管, バルブ類	16年	・日点検 (1回/日) ・外観, 線量測定 (2回/年)	4,732本	6,925本	
α 固体貯蔵施設	S51.3.27	不燃	α 汚染放射化金属廃棄物	42年	・日点検 (1回/日) ・外観, 線量測定 (2回/年) ・貯蔵孔空気サンプリング (2回/年)	636本	660本	固体廃棄物減容処理施設 (OWTF) 整備後, 焼却処理, 溶融処理等により減容予定
JMTR 第3排水貯槽 (Ⅰ)	S43	不燃	使用済イオン交換樹脂	47年2か月	・漏水検知管 (4箇所) 内溜水の濃度分析 (2回/年)	849本	849本	—
JMTR 第3排水貯槽 (Ⅱ)	H2	不燃	使用済イオン交換樹脂	27年3か月	・負圧・漏えい確認 (1回/日)	629本	700本	—

量研機構那珂

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
JT-60 廃棄物保管棟	H3.12.7	可燃	布手袋, ゴム手袋, 酢酸ビニールシート, 紙類, ペンコット	25年9か月	<ul style="list-style-type: none"> 目視点検(1回/週)(自主) 課室巡視点検(1回/月, 3月) 障防法定期自主点検(2回/年) 	32.3本	1,830本	可燃性廃棄物は平成11年度よりJAEA原科研で焼却処理を実施し, 現在までに計646.1本(808本)の可燃性廃棄物を処理した。
		不燃-1	防炎シート, 塩ビ, 金属類			333本		
		不燃-2	第一壁			94本		
保管室		不燃-3	フィルタ類			405.8本相当		H29年度は「日本アイントープ協会」にてフィルタ32.26本の廃棄処理を行い, 減容を実施する予定。

原電東海発電所

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
ドラム貯蔵庫	S42	可燃 不燃	雑固体廃棄物	1年 11年	外観目視点検(1回/週)	56本 1,279本	1,600本	可燃物雑固体廃棄物を焼却処理, 不燃物雑固体廃棄物を溶融処理し減容。
固体廃棄物貯蔵庫(※1)	S59.2	可燃 不燃	廃棄体	15年 44年	外観目視点検(1回/週)	2,805本 25,243本	73,000本	
固体廃棄物作業建屋(※1)	H25.7	不燃		—		0本	3,000本	
黒鉛スリーブ貯蔵庫[C-1]	S40		使用済黒鉛スリーブ	51年		2,436本	3,000本	雑固体減容処理設備により
黒鉛スリーブ貯蔵庫[C-2]	S62			30年		1,502本	2,500本	黒鉛を焼却処理し減容。 (平成38年度以降に計画)
燃料スロワー貯蔵庫	S40		使用済燃料スプリッター	51年		315本	600本	
固体廃棄物貯蔵庫	S40		燃料グラフ	51年		138本	450本	
サイトバンカ(イ)Aバンカ	S40		—	—		0本	300本	
サイトバンカ(イ)Bバンカ	S40		—	—	外観目視点検(1回/月)	0本	600本	
サイトバンカ(ロ)	S45	不燃	—	—		0本	500本	現状は, バンカー・タンク
燃料スプリッター貯蔵庫[H]	S45			47年		849本	1,150本	に保管中であり, 法整備等
燃料スプリッター貯蔵庫[H-2]	S53		使用済燃料スプリッター	39年		881本	1,000本	を踏まえ, 将来, 処理・搬
燃料スプリッター貯蔵庫[H-3]	H3			25年		777本	1,250本	出する。
蒸発器廃棄物バンカ	S40		—	—		0本	2,000本	
スラッジ貯蔵タンク	S40		廃液スラッジ	51年	外観目視点検(1回/週)	302本	1,065本	
貯蔵孔	S40		使用済制御御棒	33年	外観目視点検(1回/月)	2本	200本	

原電東海第二発電所

保管廃棄施設の名 称	供用 開始	可燃・不燃 の区別	主な収納物	保管物の最長 保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
固体廃棄物貯蔵庫(※1)	S59.2	可燃	雑固体廃棄物	39年		2,784本	73,000本	可燃物雑固体廃棄物を焼却 処理, 不燃性雑固体廃棄物 を熔融処理し減容。
		不燃				31,139本		
給水加熱器保管庫	H21.11	不燃	第6給水加熱器 ・コンクリート	7年	外観目視点検(1回/週)	1,553本	1,553本	固体廃棄物作業建屋にて, 第6給水加熱器を切断・解体 し減容した後, 廃棄事業者 廃棄施設へ搬出する計画。
固体廃棄物作業建屋(※1)	H25.7	不燃	廃棄体	2年		1,437本	3,000本	—
固体廃棄物貯蔵庫(レーザー)	H17.1	可燃	雑固体廃棄物 (ウラン廃棄物)	13年		610本	約3,000本	—
		不燃		13年		2,302本		
使用済樹脂貯蔵タンク(A)	S51.4		使用済樹脂	33年	タンク廻りの漏えい有無(1回/2週間)	605本	611本	
使用済樹脂貯蔵タンク(B,C)	S61.6			22年	弁及び配管等の漏えい有無(1回/2週間)	1,278本	2,314本	現状は, タンクに保管中で あり, 今後, 減容・固化等 の処理を実施し, 廃棄事業 者の廃棄施設へ搬出する計 画。
廃液スラッジ貯蔵タンク(A,B)	S51.4		スラッジ	39年	タンク廻りの漏えい有無(1回/2週間)	510本	1,435本	
床ドレンスラッジ貯蔵タンク	S51.4			37年		8本	458本	
使用済粉末樹脂貯蔵タンク(A,B)	S51.4		使用済粉末樹脂	39年		605本	1,360本	
クラッドスラリタンク(A,B)	S61.6	不燃	スラッジ	31年	弁及び配管等の漏えい有無(1回/2週間)	14本	2,022本	
サイトバンカ	S61.6		使用済制御棒等	31年		160本	246本	—
減容固化体貯蔵室	S61.6		減容固化体	31年	外観目視点検(1回/月)	952本	2,352本	セメント混練固化装置によ る処理。

住友金属鉱山

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
JCO 第1 固体廃棄物保管棟 (JCO の保管廃棄施設)	S55.12	不燃	鉄, ステンレス, コンクリート, 保温材, ガラス	1 年未満	倉庫内の巡視点検 (1 回/日)	101 本	1,200 本	かさ密度の低い保温材などの廃棄物については, 圧縮して密充填 かさ密度の高い, 鉄, ステンレスなどの廃棄物については, 制限重量まで密充填
JCO 第4 固体廃棄物保管棟 (JCO の保管廃棄施設)	H5.12	可燃 不燃	鉄, ステンレス, コンクリート, 保温材, ガラス, 塩化ビニル, ポリエチレン, 紙類	35 年	倉庫内の巡視点検 (1 回/日)	2,890 本	4,900 本	かさ密度の低い, 紙, 保温材などの廃棄物については, 圧縮して密充填 かさ密度の高い鉄, ステンレスなどの廃棄物については, 制限重量まで密充填

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
第1 固体廃棄物保管棟	S55.12	不燃	(住友金属鉱山(株)技術センター廃棄物)	1 年未満	目視点検 (1回/日)	101 本	1,200 本	平成 15 年に圧縮減容設備を新設し、可燃物 (紙, 布, ポリエチレン類) 及び難燃物 (ゴム, 軟質塩ビ類) を圧縮減容処理を行い、金属類廃棄物については再分別、詰替え減容を進め、累積で 3,005 本を 1,728 本まで減容した (削減本数 1,277 本, 減容率 42%)。今後は解体撤去物を細断し、密充填して発生本数を抑制していく。
第2 固体廃棄物保管棟	S58.5	可燃 不燃	可燃物 (紙, ポリ類), 不燃物 (コンクリート等), スラッジ, 焼却灰, フィルタ	33 年		762 本*	-	
第3 固体廃棄物保管棟	H1.10	不燃	不燃物 (コンクリート等), 難燃物, フィルタ	37 年		1,934 本	2,300 本	
第4 固体廃棄物保管棟	H5.12	可燃 不燃	(住友金属鉱山(株)技術センター廃棄物)	35 年		2,890 本	4,900 本	
第5 固体廃棄物保管棟	H12.12	可燃 不燃	可燃物 (紙, ポリ類), 不燃物 (コンクリート等), 難燃物, スラッジ, 焼却灰, 金属, フィルタ	37 年		494 本	4,900 本	
第6 固体廃棄物保管棟	H28.7	不燃	金属	35 年		480 本	1,600 本	
第7 固体廃棄物保管棟	H28.7	不燃	スラッジ	37 年		495 本	1,500 本	
第1 固体廃棄物保管室	H12.12	可燃 不燃	可燃物 (紙, ポリ類), 不燃物 (コンクリート等), 難燃物, スラッジ, 焼却灰, 金属, フィルタ	37 年		1,943 本	4,100 本	
第2 固体廃棄物保管室	H28.7	-	-	-		0 本	1,300 本	
貯蔵室	H12.12	不燃	スラッジ, 焼却灰, 金属	37 年		1,035 本	3,000 本	

※1 通常の目視点検では確認が困難な箇所については、ファイバースコープを用いて点検を実施している。

※2 第2 固体廃棄物保管棟での保管 (保管量 762 本) はウラン核種測定までの一時保管。

三菱原燃

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
廃棄物一時貯蔵所	S47.1	不燃・可燃	紙 布類 金属類 雑固体	—	目視点検(1回/日) 全数外観点検(10年以内に確認)	0本	約 350本	1. 不燃物の減容 ①HEPA フィルタ木枠焼却と
汚染機材保管倉庫	S50.4	不燃	金属類 汚染機材	33年7か月		606本	約 750本	②切断・再仕分け, ③高密充填, ④大型機器廃棄物の解体切断, ⑤塩ビ等の破碎
第1廃棄物倉庫	S51.4	不燃	金属類 焼却灰 スラッジ類	41年11か月		3,265本	約 3500本	2. 可燃物の減容 ①焼却処理
第2廃棄物倉庫	S59.6	不燃	樹脂類 雑固体	43年8か月		3,197本	約 3500本	3. 発生量低減 ①持込制限, ②部品の再利用, ③紙タオル廃止
第3廃棄物倉庫	S61.7	不燃・可燃	金属類 焼却灰 スラッジ類 樹脂類 雑固体 紙, 布類	42年5か月		3,075本	約 3500本	
燃料加工試験棟 固体廃棄物保管設備	H9.10	不燃・可燃	紙, 布類, 不燃物類(濃縮度5%超のみ)	19年10か月		1本	3本	

積水メヂカル

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
第3実験棟 保管廃棄設備	S60.4	可燃 不燃	プラスチック類, ガラス類, 金属類, 紙類, 焼却灰	1年	目視による廃棄物容器の概観点検(4回/年) 作業時に目視による概観点検	19本	175本	①RI 汚染された動物屍体, 飼料, 床敷等を管理区域内のRI 焼却炉にて焼却し減容 2016年度実績: 6302 kg
第4実験棟 保管廃棄設備	H2.9	可燃 不燃	プラスチック類, ガラス類, 金属類, 紙類, 炭酸カルシウム	—	目視による廃棄物容器の概観点検(4回/年) 作業時に目視による概観点検	0本	125本	②RI 汚染実験器具類を日本RI 協会に委託廃棄処理 2016年度実績: 19本 (200L換算)

東大

保管廃棄施設の名称	供用	可燃・不燃	主な収納物	保管物の最長	点検方法・頻度	保管量	保管能力	減容の取組状況
研究棟（原子炉棟） 廃棄物保管庫	S46.3	可燃	紙，綿手袋	約1年	目視点検（年2回以上）	0.8本	24本	<ul style="list-style-type: none"> 不要な物を管理区域に持ち込まない。 汚染物でない物は管理区域の廃棄物として廃棄しない
		不燃	金属，ガラス，RI靴	約13年		3.5本		
		可燃	紙，布	約2年		0.1本		
核融合プラケット棟	S52.4	不燃	シリカゲル， リチウム化合物，金属， ガラス，プラスチック	約14年		2本	6.5本	
		可燃	紙	約1年		0.1本		
重照射損傷研究実験棟	S59.10	可燃		約10年		0.1本	3本	
		不燃	金属			0.1本		

東北大

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況	
研究棟 廃棄物貯蔵室	S46.12	可燃	紙・布	日本原子力研究開発機構大洗研究開発センターに保管委託（最長保管は約40年程度）	・線量等巡回点検（1回/週） ・目視点検（1回/月）	0本	32本	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の区分けを従前の可燃・不燃から可燃を2分割、不燃を4分割に細分化した。 ・各実験室のカーボンボックスを不燃性ペーパー缶に収納することにより、満杯になるまで現場においておくこととしている。 ・廃液の固化等は、できれば蒸発・気化等の減量後、固化することとしている。 ・以上のことは、職員はもとより、共同利用者の初日の教育訓練時に周知徹底している。 	
		不燃	ビニール・金属						
ホットラボ実験棟 廃棄物保管室	S46.12	可燃	紙・布		0本	68本	0本		0.8本
		不燃	ビニール・金属						
ホットラボ実験棟 No. 1セル	S46.12	可燃	紙・布		0本	0.8本	0本		0.8本
		不燃	固化物・金属						
ホットラボ実験棟 No. 3セル	S46.12	可燃	紙・布		0本	0.7本	0本		0.8本
		不燃	固化物・金属						
ホットラボ実験棟 No. 5セル	S46.12	可燃	紙・布		0本	0.4本	0本		0.4本
		不燃	固化物・金属						
ホットラボ実験棟 No. 1～3セルのサービスマリア	S46.12	可燃	紙		0本	1本	0本		1本
		不燃	ビニール・金属						
ホットラボ実験棟 No. 4～6セルのサービスマリア	S46.12	可燃	紙・布		0本	4本	0本		4本
		不燃	ビニール・金属						
アクチノイド元素実験棟 廃棄物保管室	H3.6	可燃	紙・布		45本	220本	35本		220本
		不燃	ビニール・金属						
アクチノイド元素実験棟 No. 1ケープ	H3.6	可燃	紙・布		0本	1本	0本		1本
		不燃	固化物・金属						
アクチノイド元素実験棟 No. 2ケープ	H3.6	可燃	紙・布	0本	4本	0本	4本		
		不燃	固化物・金属						
アクチノイド元素実験棟 アイソレーションルーム	H3.6	可燃	紙・布	0本	4本	0本	4本		
		不燃	ビニール・金属						
アクチノイド元素実験棟 サービスマリア	H3.6	可燃	紙・布	0本	4本	0本	4本		
		不燃	ビニール・金属						

日本核燃

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
ホットラボ施設 (1階) ① 廃棄物保管場				6年	・目視点検 (1回/月)	29本	74本	(JAEA 引渡しの為の一時仮置き場所)
ホットラボ施設 (地下1階) ② 廃棄物セル				38年	・目視点検 (1回/月) ・TVモニター併用・設備機能検査 (1回/年)	80本	95本	・圧縮減容 ・容器表面線量率が低レベル相当に低下したものを分別し、低レベル廃棄物として処理する。
③ 第1 廃棄物保管室 (ダクトスペース)	S49.7	可燃 不燃	紙類, ビニール類, 金属類	8年		1本	61本	
④ 第2 廃棄物保管室 (倉庫)				8年		9本	30本	
⑤ 第3 廃棄物保管室 (廃棄物一時保管場所)				7年		7本	54本	(JAEA 引渡しの為の一時仮置き場所)
ホットラボ施設 (地下2階) ⑥ 第4 廃棄物保管室 (ダクトスペースの下)				10年		10本	25本	・可燃性廃棄物の圧縮減容作業
⑦ 第5 廃棄物保管室				26年		106本	106本	
⑧ 第6 廃棄物保管室 (スラッジ処理スペースの下)	H7.10			22年		77本	106本	
⑨ 低レベル廃棄物保管庫 (低レベル廃棄物一時保管庫)	H2.9			14年		22本	98本	
ウラン燃料研究棟 (中2階) ① 廃棄物一時保管エリア (別建家)	S63.1			28年		4本	10本	(JAEA 引渡しの為の一時仮置き場所)
② 低レベル廃棄物一時保管庫 (II)	H3.9		ビニール類, 金属類	3年		48本	500本	

核管センター

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
保障措置分析棟保管室(1)～(4)	H15.9	可燃	紙, 布類, 木片, 酢ビ類	1年	目視により保管室及び廃棄物容器について異常の有無を確認(1回/日及び四半期ごと)	27本	440本	
		不燃	塩ビ, ゴム類, 金属類, ガラス類	7年				
新分析棟廃棄物貯蔵室	H13.4	可燃	紙, 布類, 木片, 酢ビ類	1年		0本	35本	廃棄物を切断, 圧縮する等により減容している
		不燃	塩ビ, ゴム類, 金属類, ガラス類	1年				
開発試験棟廃棄物保管室(1)～(6)	H26.11	可燃	紙, 布類, 木片, 酢ビ類	27年		527本	624本	
		不燃	塩ビ, ゴム類, 金属類, ガラス類	27年				

原燃工

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
廃棄物倉庫 貯蔵室 I 貯蔵室 II	S54.11 及び S58.3	可燃	フィルタ, スラッジ類, コンクリート, 金属, レンガ	45年6か月 (S47.4.1～の武山分を含む)	<ul style="list-style-type: none"> TV モニタで監視 巡視点検 (1回/日) 詳細な容器外観確認 (1回/4年) 	3,493本	5,000本 (液体廃棄物 9.6m ³ を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ドラム缶詰替: 6本 フリルタ解体: 0本 (左記の廃棄物の他, 焼却処理と詰替処理のため, 廃棄物処理棟に 116本(内液体廃棄物 3本)の廃棄物を保管中。)
		不燃						

日揮

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況	
第2 研究棟 廃棄物保管室	S59.9	可燃	紙, 布, 木	1年	外観目視検査 (1回/月)	1.75本	25本	裁断・圧縮	
		可燃 (難燃)	ポリ, 酢ビ, ゴム手	2年		5.0本		裁断・圧縮	
		不燃	金属, ガラス, 塩ビ, 陶器	2年		2.25本	20本	破碎・切断・圧縮	
		不燃 (非圧縮)	金属塊, コンクリート, 土砂, 陶器ガラス塊, 塩ビ (厚手)	2年		1.25本		破碎・切断・圧縮	
		不燃	フィルタ類	0年		0本		破碎・切断・圧縮	
		可燃 (含α核種)	紙, 布, 木	20年		6.5本	35本	裁断・圧縮	
		可燃 (含β核種)	ポリ, 酢ビ, ゴム手	21年		24本		裁断・圧縮	
		不燃 (含α核種)	金属, ガラス, 塩ビ, 陶器	18年		3本		破碎・切断・圧縮	
		不燃 (含α核種, 非圧縮)	金属塊, コンクリート, 土砂, 陶器ガラス塊, 塩ビ (厚手)	23年			0.75本	30本	破碎・切断・圧縮

三菱マテリアル

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
廃棄物倉庫 (1)	S61.1	可燃 不燃	金属類, スラッジ	31年8か月	目視による廃棄物容器 (1回/操業日)	630本	1,024本	可燃性廃棄物について今期, 減容の計画はなし。
	H1.8			28年1か月		1,498本	1,500本	
	H7.4			22年3か月		1,677本	2,000本	
IV棟 廃棄物保管室	S61.12	可燃, 難燃 不燃	金属類, ガラス, 紙・布類, フィルター	10か月 (15年5か月)	目視による廃棄物容器の外観確認 (1回/操業日)	2本 (6本)	32本	保管量Aの数量はRI協会引取り対象物。()内はα廃棄物の本数を示す。α廃棄物は処理・処分の方法が決定するまで減容は行わない

NDC

保管廃棄施設の名称	供用開始	可燃・不燃の区別	主な収納物	保管物の最長保管年数	点検方法・頻度	保管量 (A)	保管能力 (B)	減容の取組状況
保管庫 (H棟) の廃棄物エリア	H2.12	可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, タイベック等	29年	目視により, ドラム缶等の腐食, 破損を点検する。(週1回)	521本	1,100本	・可燃性のウラン汚染廃棄物について, 三菱原子燃料(株)に焼却年度までに418本を減容実施。 ・放射能レベルが幾分高い廃棄物については遮蔽を有するドラム缶に収納し, 廃物保管庫で保管中。放射能の減衰を見計らった後, 内容積の大きい普通ドラム缶に移し替えが可能となるので, ドラム缶数の削減が可能。前回作業から十数年経過したため, H30年度以降にこのドラム缶削減作業を計画。この作業に合わせて, ドラム缶目視点検も実施予定。
		不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類等	30年		534本		
第2保管庫 (W棟)	H8.11	可燃・不燃 (低レベルA)	紙類, 金属類, プラスチック類, 樹脂等	30年	目視により, ドラム缶等の腐食, 破損を点検する。(週1回)	21.0本	63本	
		可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, タイベック等	24年		339本		
ウラン実験施設 (U) 棟の廃棄物保管室	S49.11	不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類, 排気フィルタ等	31年	目視により, ドラム缶等の腐食, 破損を点検する。(月1回)	907本	110本	
		可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, タイベック等	-		(2)本		
燃料ホットラボ施設 (F棟) のプール	S62.3	不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類等	-	目視により, 点検する。(週1回)	(6)本	20本	
		可燃・不燃 (低レベルA)	紙類, 金属類, プラスチック類, 樹脂等	30年		11.0本		
燃料ホットラボ施設 (F棟) の廃棄物詰替室	H2.3	可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, ゴム手袋, ポリ瓶等	-	目視により, ドラム缶等の腐食, 破損を点検する。(月1回)	(13)本	H棟, W棟へ移送までの一時保管	
		不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類等	-		(11)本		
材料ホットラボ施設 (R棟) の廃棄物保管室 (R I)	S47.5	可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, ゴム手袋, ポリ瓶等	6か月	目視により, ドラム缶等の腐食, 破損を点検する。(月1回)	2本	核燃廃棄物はH棟, W棟へ移送までの一時保管	
		不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類等	14年		28本		
燃料実験施設 (A棟) の廃棄物保管室 (核燃料及びR I)	H13.6	可燃 (低レベルB)	紙ウエス, 酢ビシート, ゴム手袋, ポリ瓶等	6か月		8本	RI廃棄物はJAEAへ委託廃棄までの一時保管	
		不燃 (低レベルB)	金属類, プラスチック類, ゴム類等	10年2か月		13本		

括弧付き数字は仕掛品の核燃廃棄物の本数

原子力施設の保安管理状況

事業所名	現場確認実施施設		当日の作業状況	指摘事項
機構原科研	J R R - 3		一次冷却材熱交換器点検作業	なし
	廃棄物安全試験施設 (W A S T E F)		なし	
	物質・生命科学実験実験施設 (J - P A R C)		なし	
機構サイクル研	分離精製工場		なし	なし
	クリプトン回収技術開発施設		なし	
	プルトニウム燃料第三開発室		なし	
	プルトニウム廃棄物処理開発施設		焼却作業	
機構大洗	照射燃料試験施設 (A G F)		なし	なし
	第2照射材料試験施設 (M M F - 2)		試験研究	
	固体廃棄物前処理施設 (W D F)		排気フィルタ交換作業	
量研機構那珂	J T - 6 0 実験棟		JT-60SAへの改修工事 (本体組立作業)	なし
原電	(東海発電所)	原子炉建屋	解体物搬出作業	なし
	(東海第二発電所)	原子炉建屋	空調ダクト点検作業	
		屋外	防潮堤準備工事	
住友金属鉱山	第2試験棟		管理区域解除作業 (除染作業)	なし
JCO	第2管理棟		設備解体・撤去工事 ウラン残渣等搬出準備作業	なし
三菱原燃	成形施設		ペレット成形	なし
積水メディカル	第3実験棟		なし	なし
東京大学	原子炉棟		なし	なし
東北大学	ホットラボ実験棟		試験研究	なし
	アクチノイド元素実験棟		試験研究	
日本核燃	ウラン燃料研究棟		試験研究	なし
核管センター	開発試験棟		なし	なし
原燃工	加工工場		なし	なし
日揮	第2研究棟		なし	なし
三菱マテリアル	開発試験第IV棟		試験研究	なし
NDC	燃料ホットラボ施設 (F棟)		乾式貯蔵試験	なし
日本照射	ガンマ線照射棟		γ線照射作業	なし
	電子線照射棟		電子線照射作業	